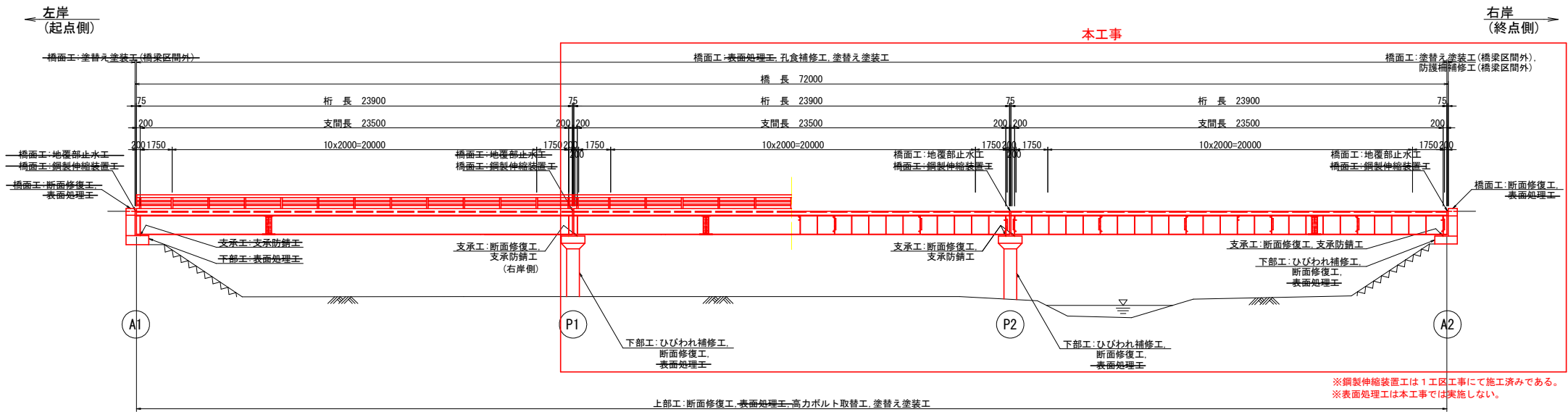
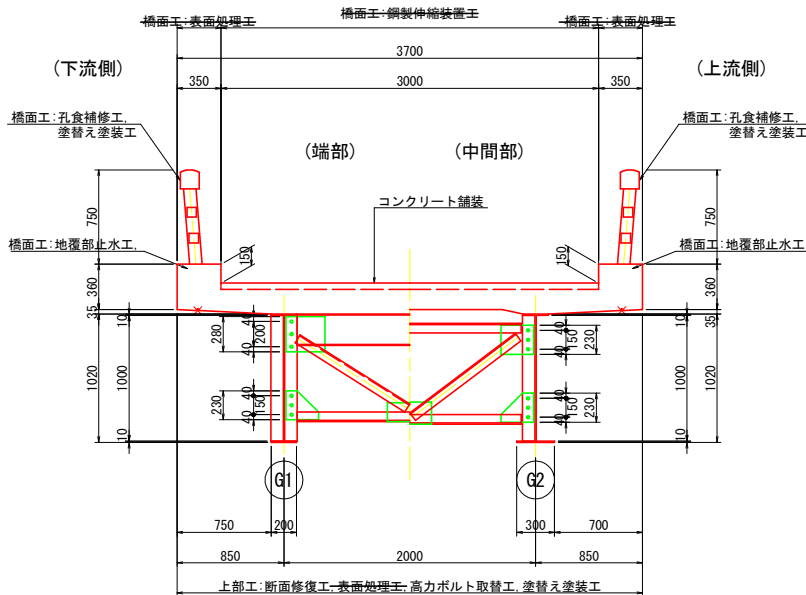


佐崎橋 補修計画一般図 S=1:150

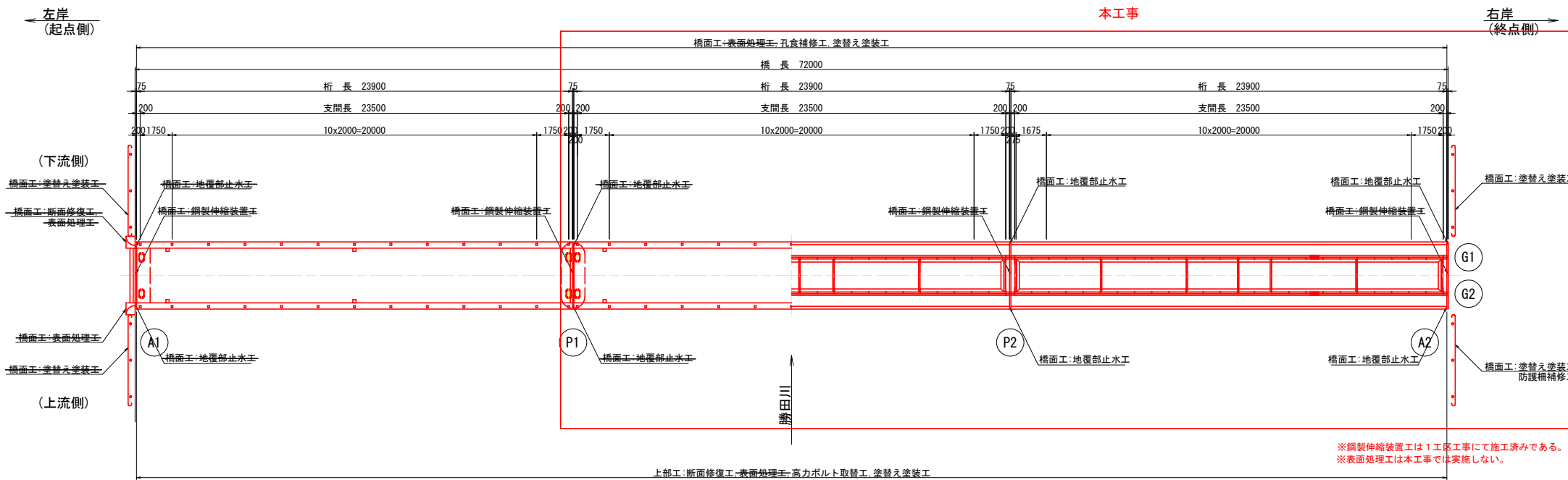
側面図



断面図 S=1:30



平面図



設計条件

橋 名	佐崎橋 (さざきはし)	
路 線 名	町道 佐崎線	
架橋年次	昭和47年 (1972年)	
交差条件	二級河川 勝田川	
橋 長	72.000m	
桁 長	23.900m x 3連	
支 間 長	23.500m x 3連	
有効幅員	3.000m	
斜 角	A1~A2: 90° 00'	
設計荷重	TL-10 (橋歴板より)	
構 造 形 式	上部工	鋼単純板桁橋x3連
	下部工	橋台: 逆T式橋台 橋脚: 張出付壁式小判型橋脚
	基礎工	不明
	支承工	鋼製支承: 線接触支承
適用示方書等	鋼道路橋設計示方書・同解説(昭和39年)	

対策工法一覧表

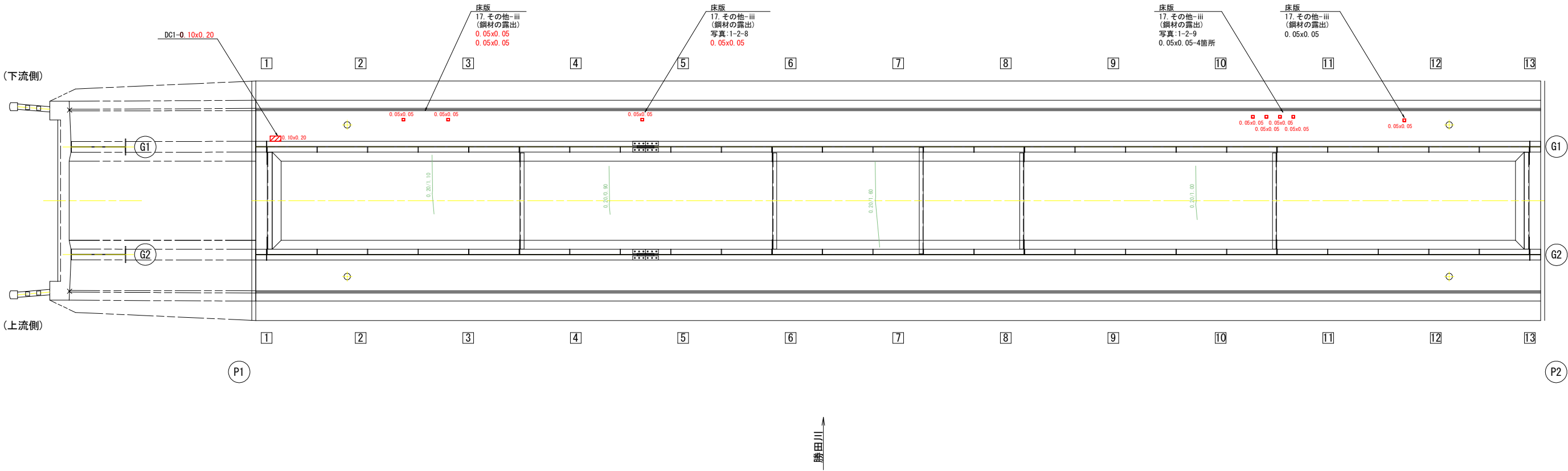
- 鋼製伸縮装置工、地覆部止水工
- ひびわれ補修工
- 断面修復工(左官工法)
- 表面処理工
- 孔食補修工
- 高力ボルト取替工
- 支承防錆工
- 塗替え塗装工
- 防護柵補修工
- 仮設足場工
- 吊り足場
- 足場・防護工

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修計画一般図		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21 葉中の内 1		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

- ※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

佐 崎 橋 補 修 図 (そ の １) S=1:40
第2径間 (P1橋脚～P2橋脚)

桁下平面展開図

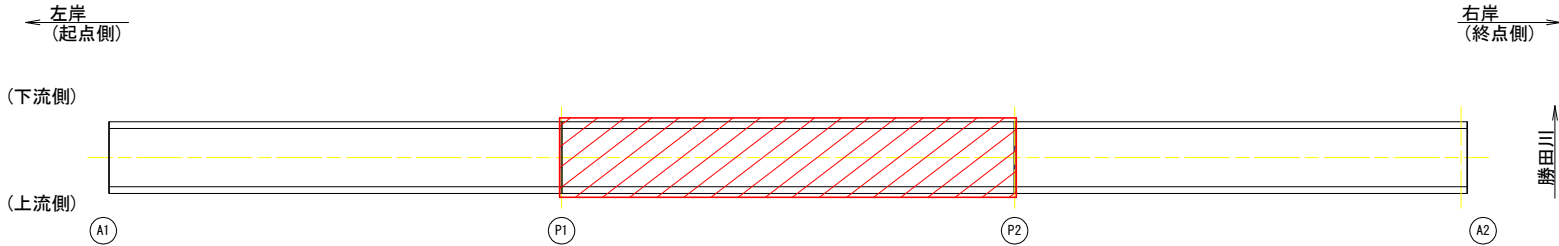


凡 例

補修工法		
D		断面修復工 (左官工法)
DA0-0.00x0.00		補修工法 補修番号-補修幅x補修縦

- ※ 本図面は、現地に簡易な計測を行い、作成したものである。
※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ 補修対象ひびわれ幅については、塩分の影響を受けていないことから、0.3mm以上とし、0.3mm未満のひびわれについては、補修対象外とする。
※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

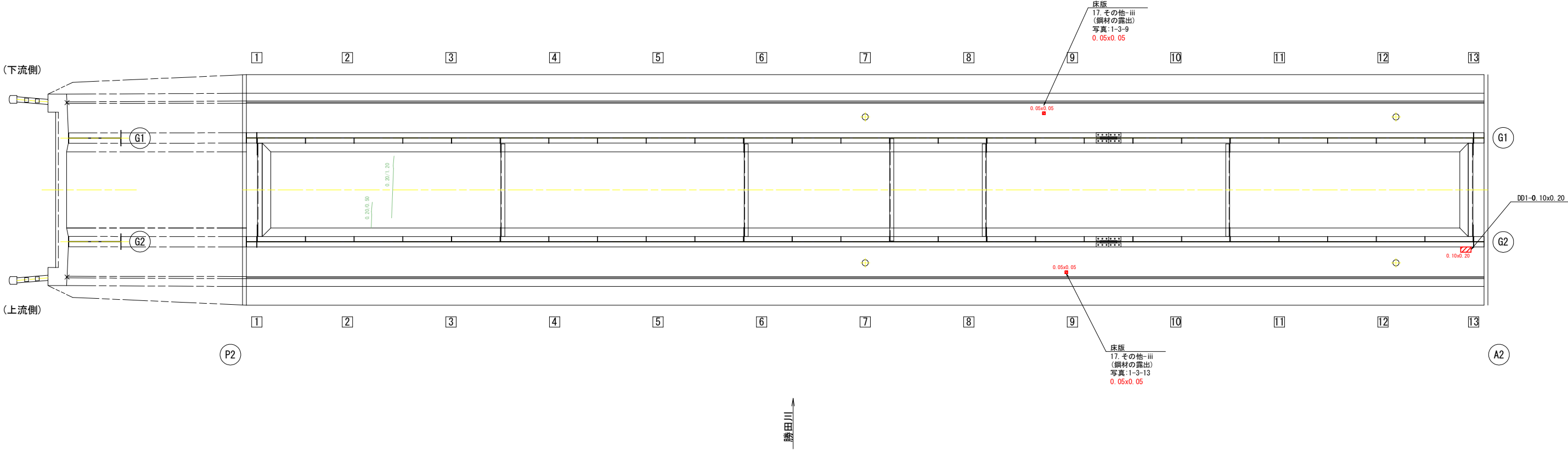
位置図 S=1:200



路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図(その1)		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21 葉中の内 2		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 2) S=1:40
第3径間 (P2橋脚～A2橋台)

桁下平面展開図

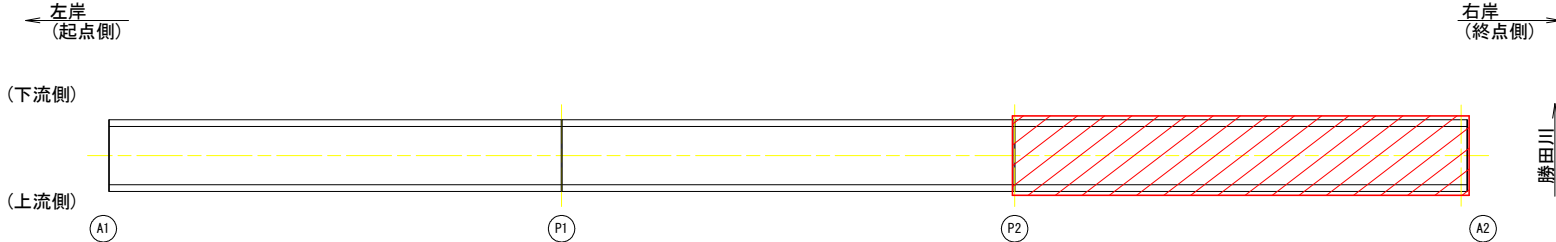


凡 例

補修工法		
D		断面修復工 (左官工法)
DA0-0.00x0.00	補修工法 補修番号-補修幅x補修線	

- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 補修対象ひびわれ幅については、塩分の影響を受けていないことから、0.3mm以上とし、0.3mm未満のひびわれについては、補修対象外とする。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

位置図 S=1:200

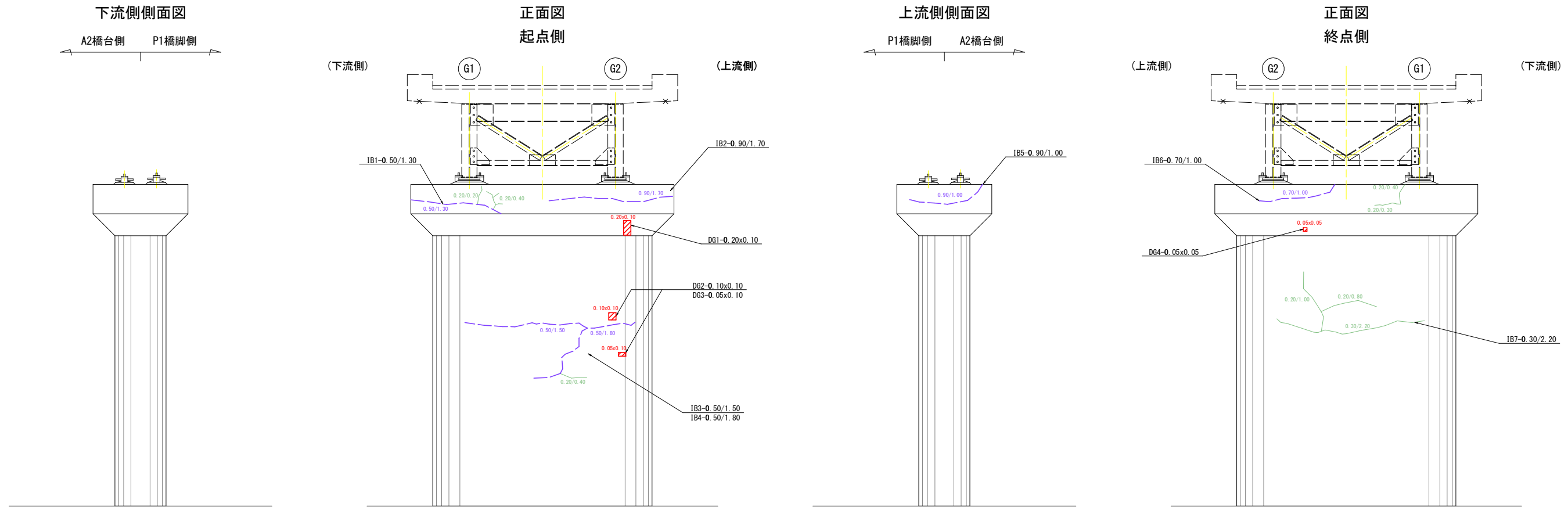


路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図(その2)		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21 葉中の内 3		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 3)

S=1:30

P2橋脚

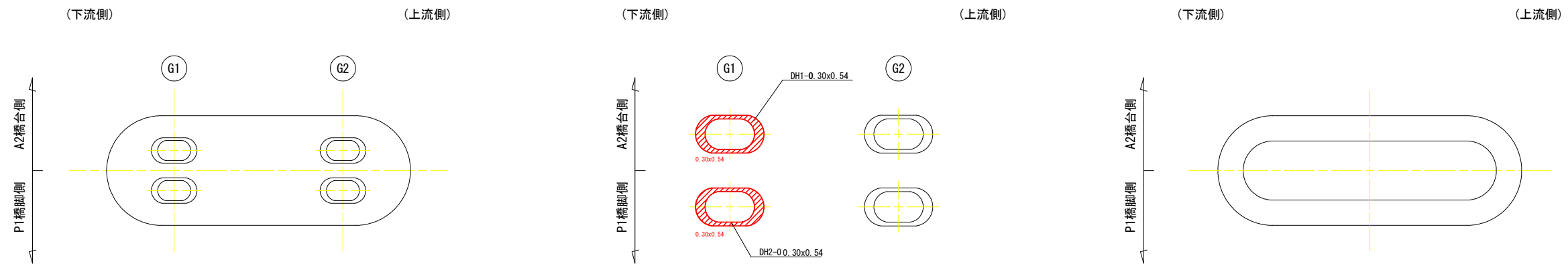


橋座平面図

沓座モルタル詳細図

S=1:20

梁下平面図



凡 例

補修工法		
I		ひびわれ注入工 (0.3mm ≦ W < 0.5mm)
		ひびわれ注入工 (0.5mm ≦ W < 1.0mm)
D		断面修復工 (左官工法)
IA0-0.00/0.00 補修工法 補修番号-幅/補修延長		
DA0-0.00x0.00 補修工法 補修番号-補修幅x補修幅		

※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。

※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

※ 補修対象ひびわれ幅については、塩分の影響を受けていないことから、0.3mm以上とし、0.3mm未満のひびわれについては、補修対象外とする。

※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。

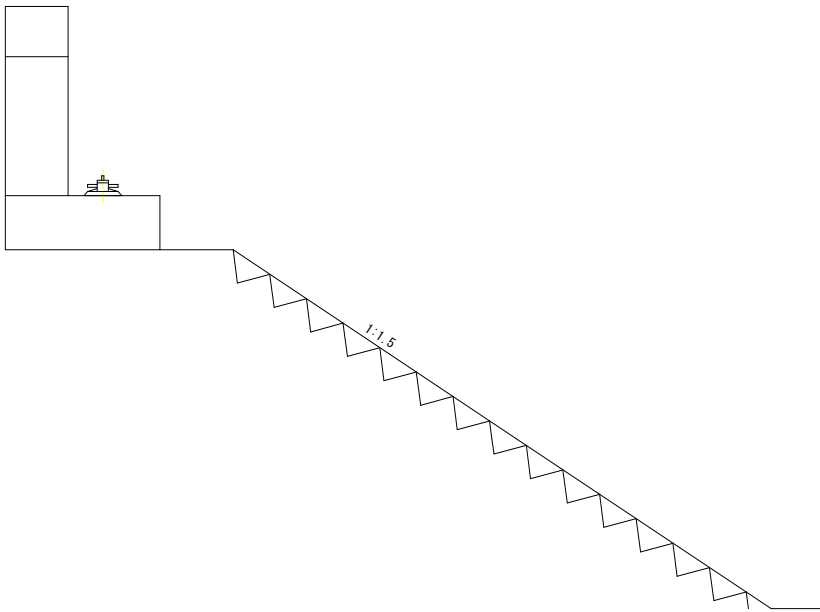
※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（２工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図(その３)		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21 葉中の内 4		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

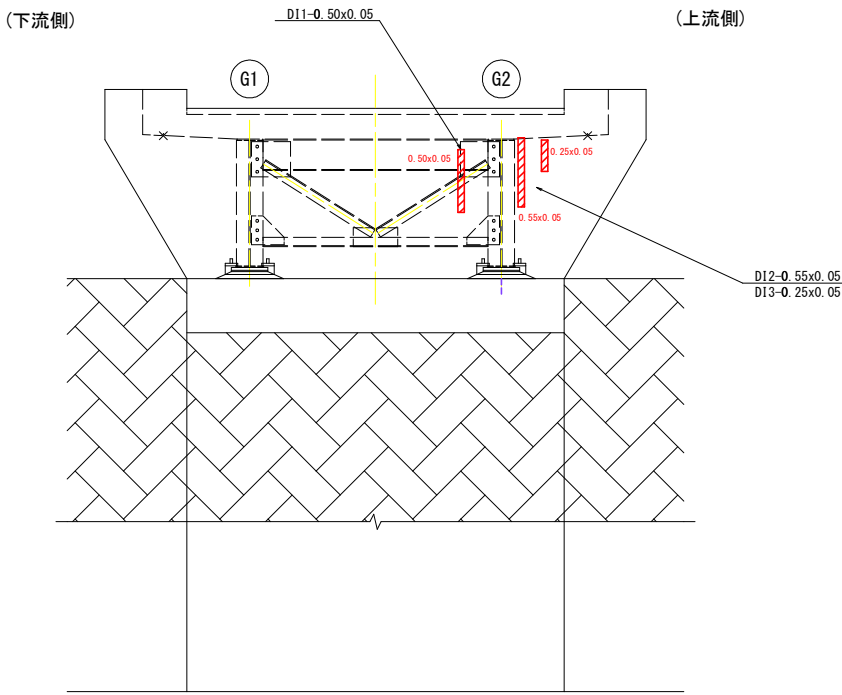
佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 4) S=1:30

A2橋台

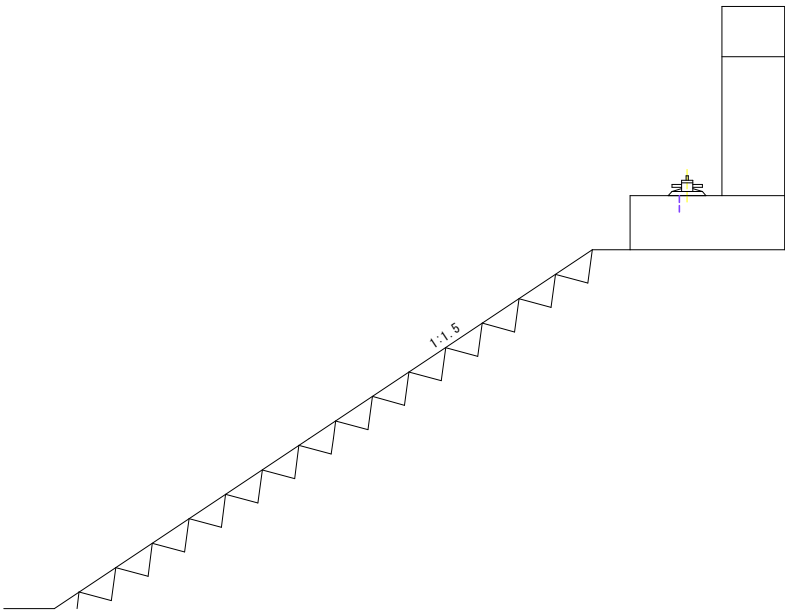
下流側側面図



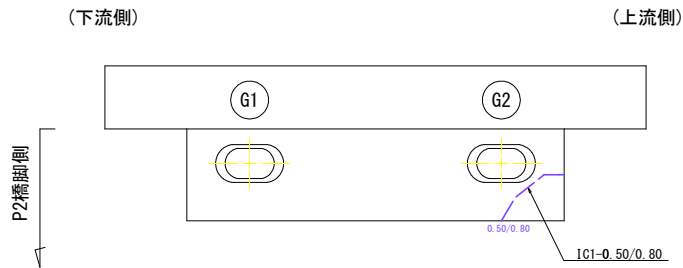
正面図



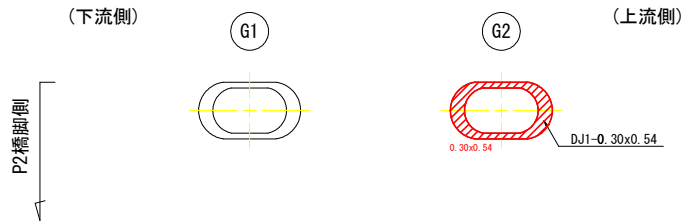
上流側側面図



橋座平面図



沓座モルタル詳細図 S=1:20



凡 例

補修工法		
I		ひびわれ注入工 (0.5mm ≦ W < 1.0mm)
D		断面修復工 (左官工法)
IA0-0.00/0.00 補修工法 補修番号-幅/補修延長		
DA0-0.00x0.00 補修工法 補修番号-補修幅x補修幅		

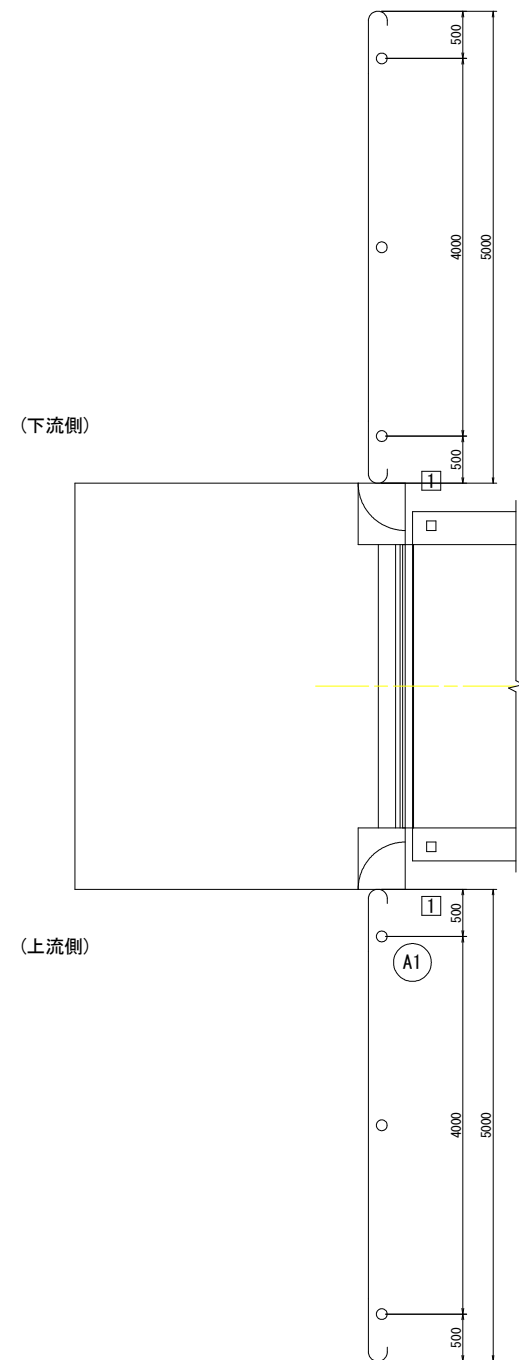
- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 補修対象ひびわれ幅については、塩分の影響を受けていないことから、0.3mm以上とし、0.3mm未満のひびわれについては、補修対象外とする。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図(その4)		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21 葉中の内 5		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

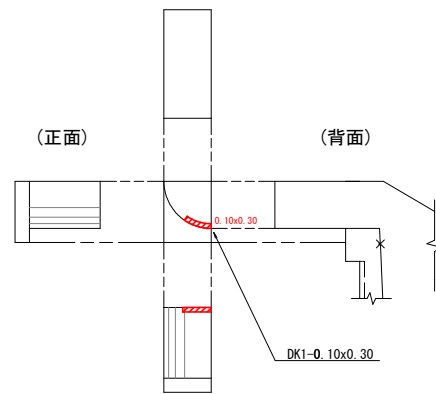
佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 5) S=1:40
第1径間(A1橋台～P1橋脚), 第3径間(P2橋脚～A2橋台)

本工事

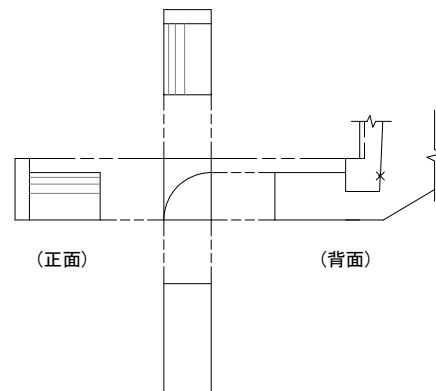
起点側 土工区間



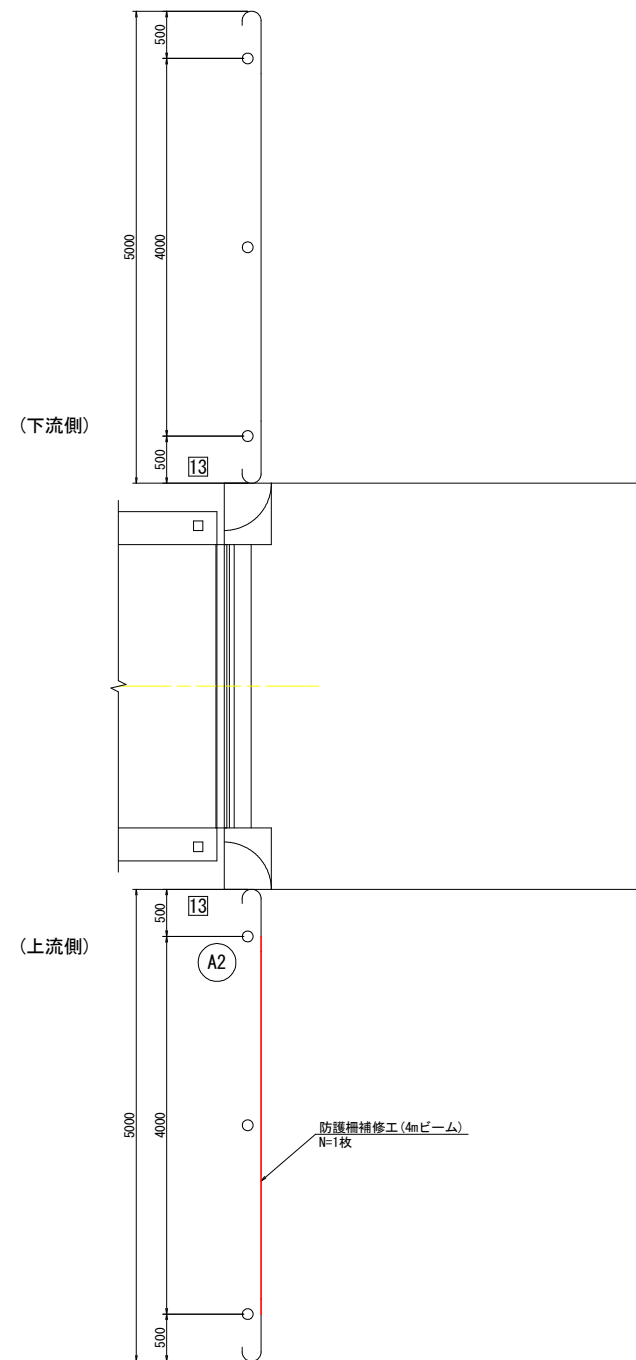
親柱展開図
下流側



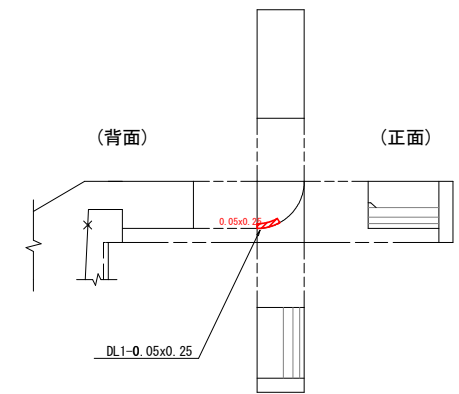
上流側



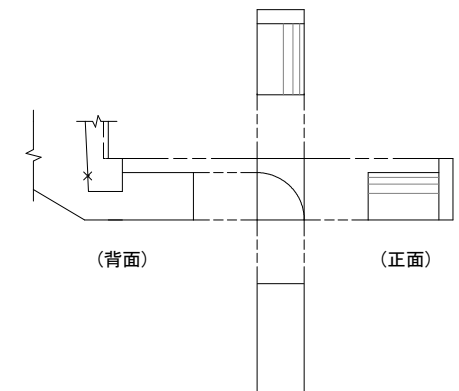
終点側 土工区間



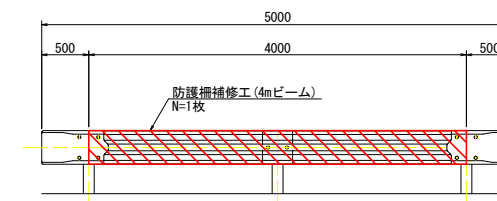
親柱展開図
下流側



上流側



防護柵正面図
(終点側上流側)
N=1箇所



凡 例

補修工法	
D	断面修復工(左官工法)
DA0-0.00x0.00	補修工法 補修番号-補修幅x補修幅

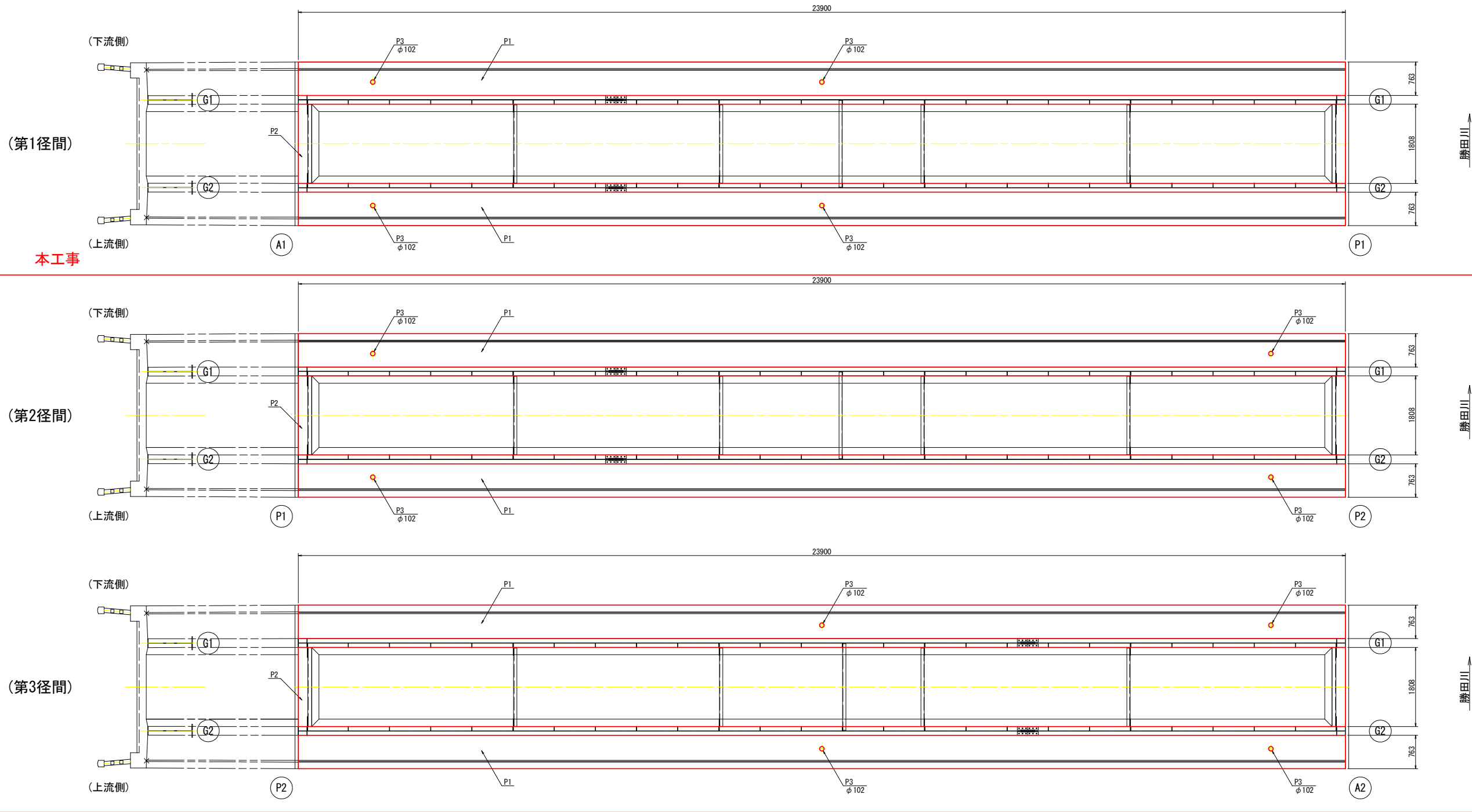
- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ 補修対象ひびわれ幅については、塩分の影響を受けていないことから、0.3mm以上とし、0.3mm未満のひびわれについては、補修対象外とする。
※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

路線名	町道 佐崎線
佐崎橋橋梁修繕工事(2工区)	
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎
図 名	補修図(その5)
単 位	(MM) 縮 尺 (図 示)
図 号	全 21 葉中の内 6
令和 5 年度施工	
琴浦町役場	

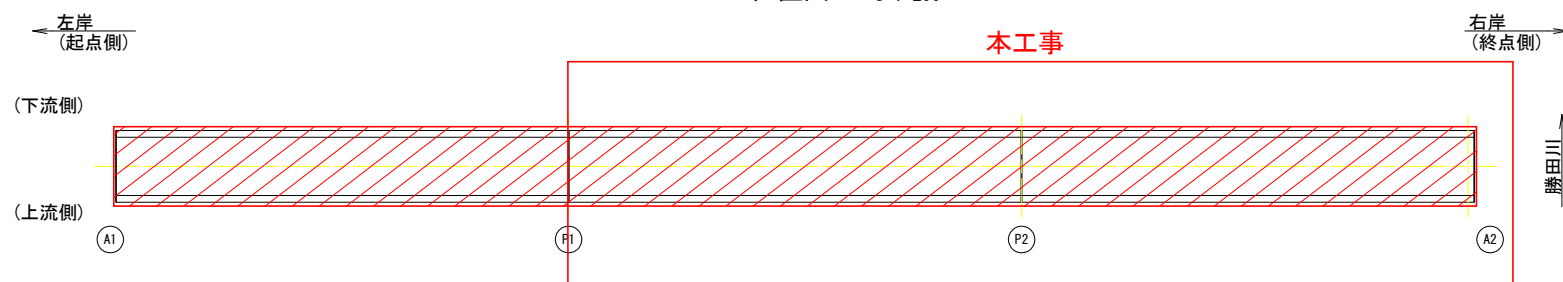
佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 6) S=1:40

第1～3径間(A1橋台～A2橋台)

桁下平面展開図



位置図 S=1:200



凡 例

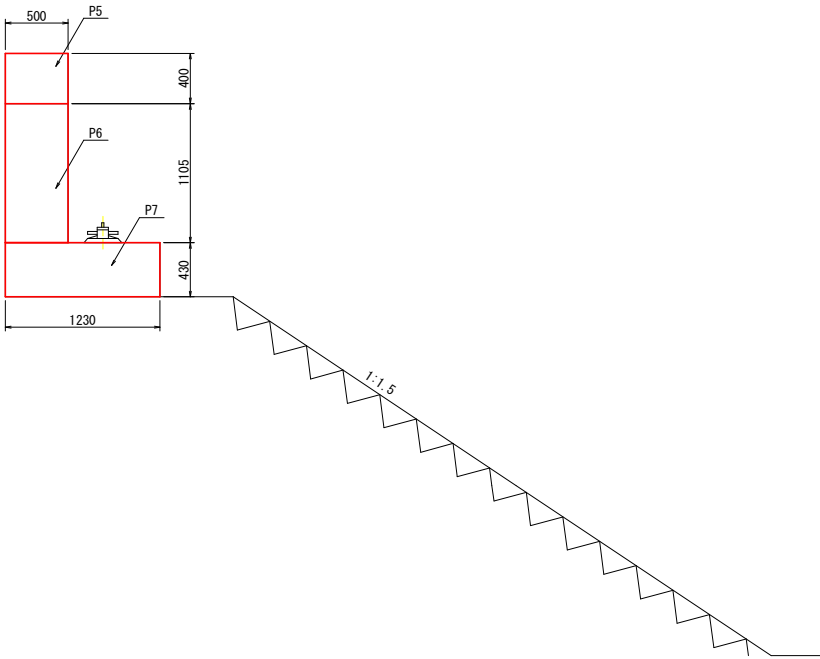
P	表面処理工
P0	補修工法 補修番号

- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。
- ※ 表面保護材はケイ酸リチウム系表面含浸材とする。
- ※ コンクリート表面の高圧水洗浄・ケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温0℃以下では施工しないこと。
- ※ 標準塗布量: 0.30kg/m²以上とすること。

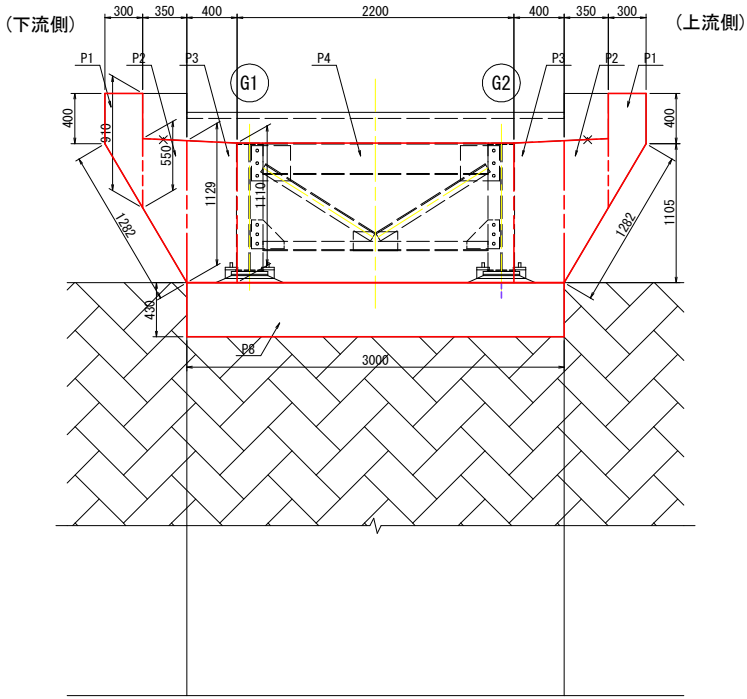
路線名	町道 佐崎線
位置	佐崎橋橋梁修繕工事 (2工区)
図 名	東伯郡琴浦町大字佐崎
単 位	補修図(その6)
図 号	(MM) 縮 尺 (図 示)
令和 5	全 21 葉中の内 7
年度施工	
琴浦町役場	

A2橋台

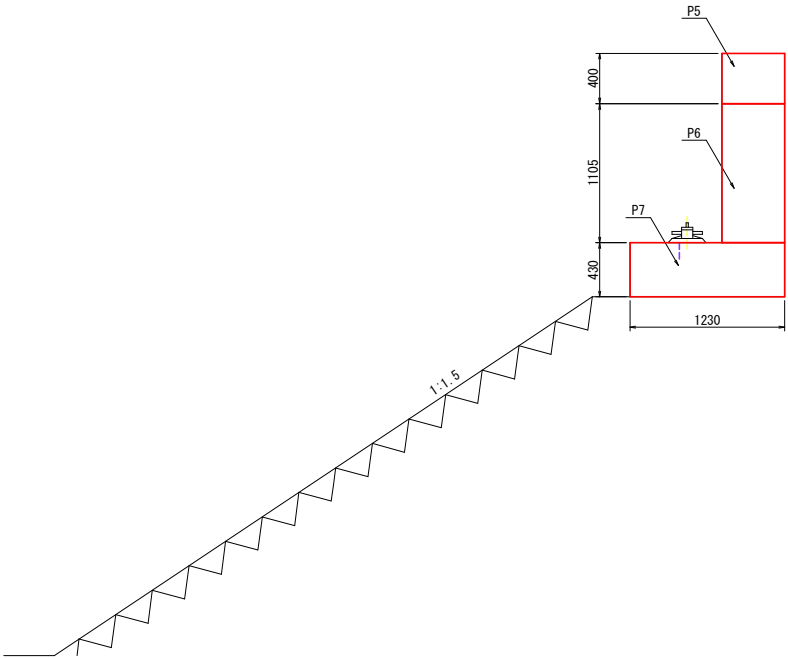
下流側側面図



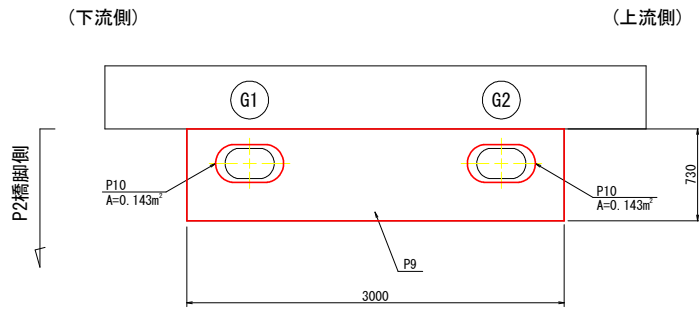
正面図



上流側側面図



橋座平面図



凡 例

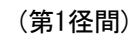
P	表面処理工
P0	補修工法 補修番号

- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。
- ※ 表面保護材はケイ酸リチウム系表面含浸材とする。
- ※ コンクリート表面の高圧水洗浄・ケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温0℃以下では施工しないこと。
- ※ 標準塗布量:0.30kg/㎡以上とすること。

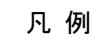
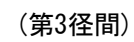
路線名	町道 佐崎線		
	佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）		
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図(その7)		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21	葉中の内	8
令和 5	年度施工		
	琴浦町役場		

S=1 : 40

平面展開図



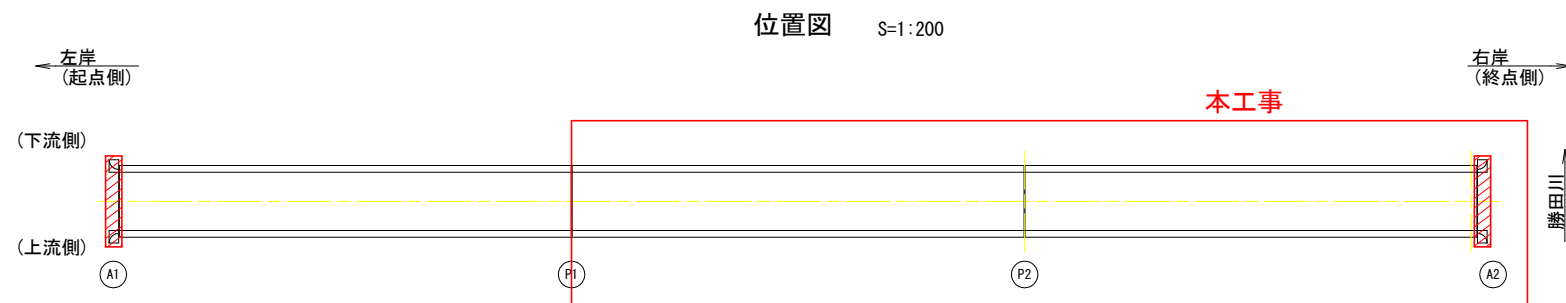
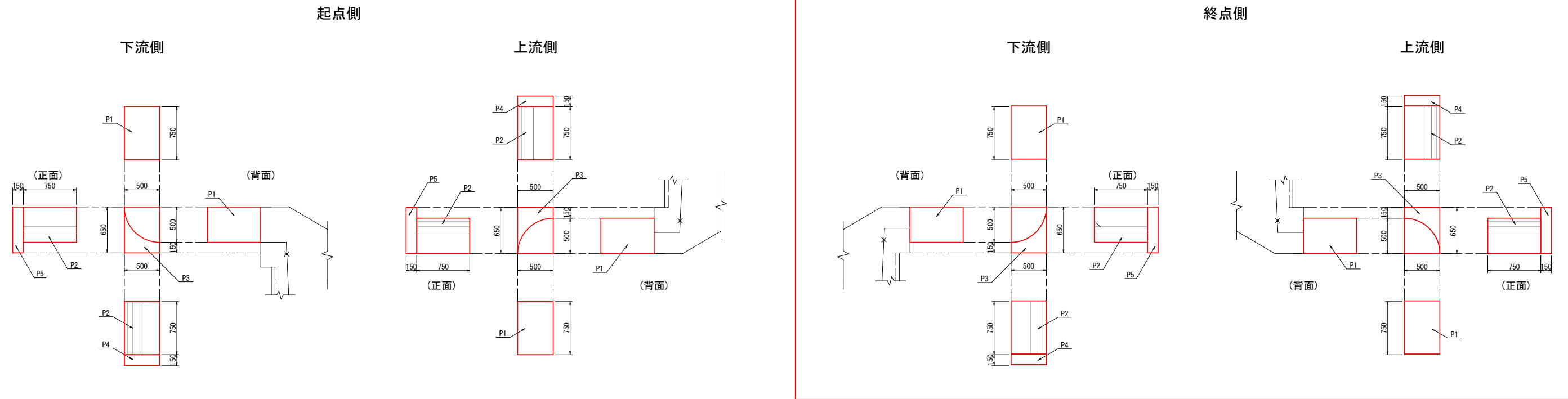
(第2径間)



- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土壌堆積、植生、鳥の巣、ふん等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。
- ※ 表面保護材はケイ酸リチウム系表面含浸材とする。
- ※ コンクリート表面の高圧水洗浄・ケレンは十分にを行うこと。
- ※ 気温0℃以下では施工しないこと。
- ※ 標準塗布量: 0.30kg/m²以上とすること。

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（２工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図（その８）		
単 位	（MM）	縮 尺	（図 示）
図 号	全 21 葉中の内 9		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 9) S=1:30
第1, 3径間(A1橋台～P1橋脚, P1橋脚～A2橋台)
親柱展開図



凡 例

P		表面処理工
P0		補修工法 補修番号

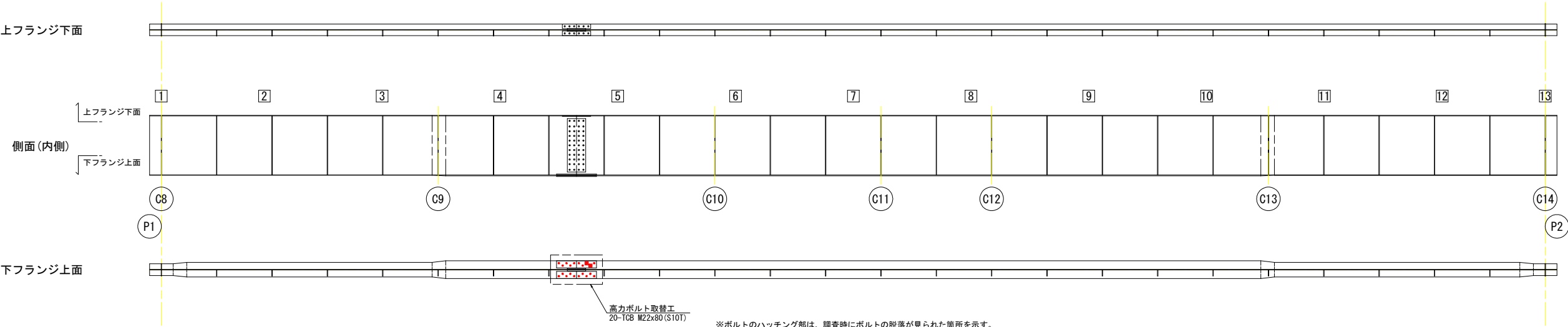
- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。
- ※ 表面保護材はケイ酸リチウム系表面含浸材とする。
- ※ コンクリート表面の高圧水洗浄・ケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温0℃以下では施工しないこと。
- ※ 標準塗布量:0.30kg/㎡以上とすること。

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図(その9)		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21	葉中の内 10	
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

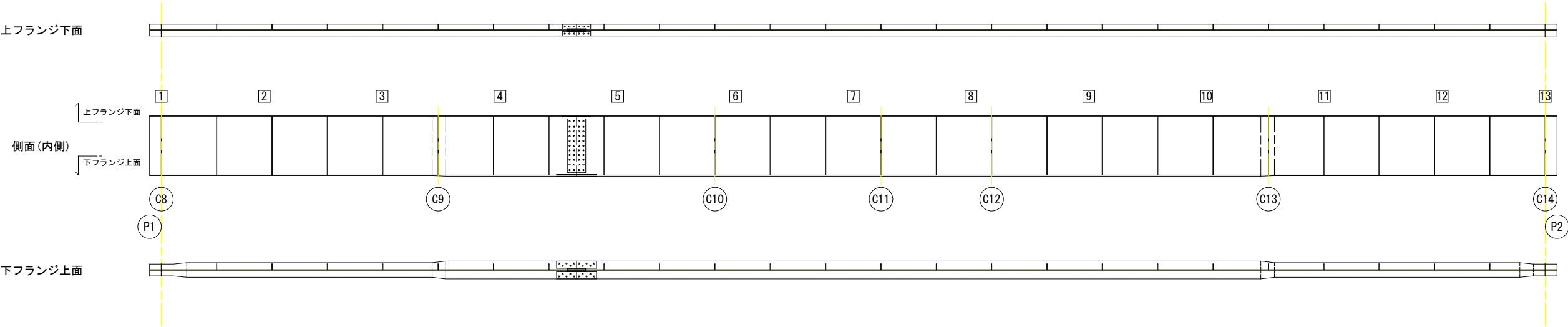
佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 1 0) S=1:40

第2径間 (P1橋脚～P2橋脚)

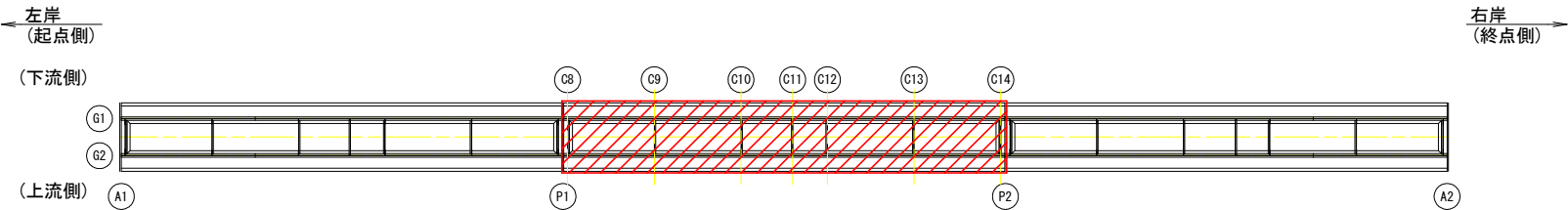
G1主桁



G2主桁



位置図 S=1:200

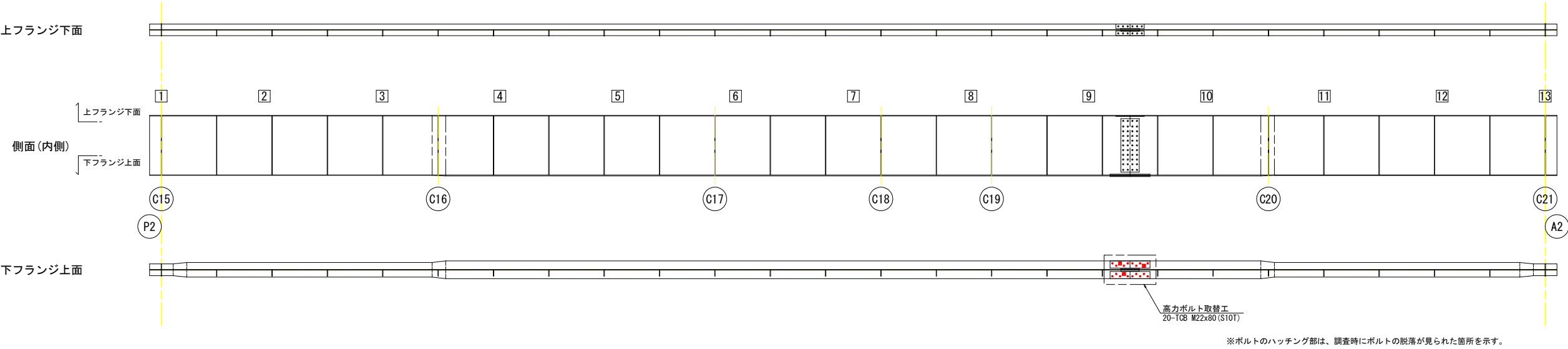


※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。
※ 高力ボルトの取替対象は、1添接当たり複数本のボルトの折損が
確認されたことから、折損の生じた添接板全体の取替を行う。

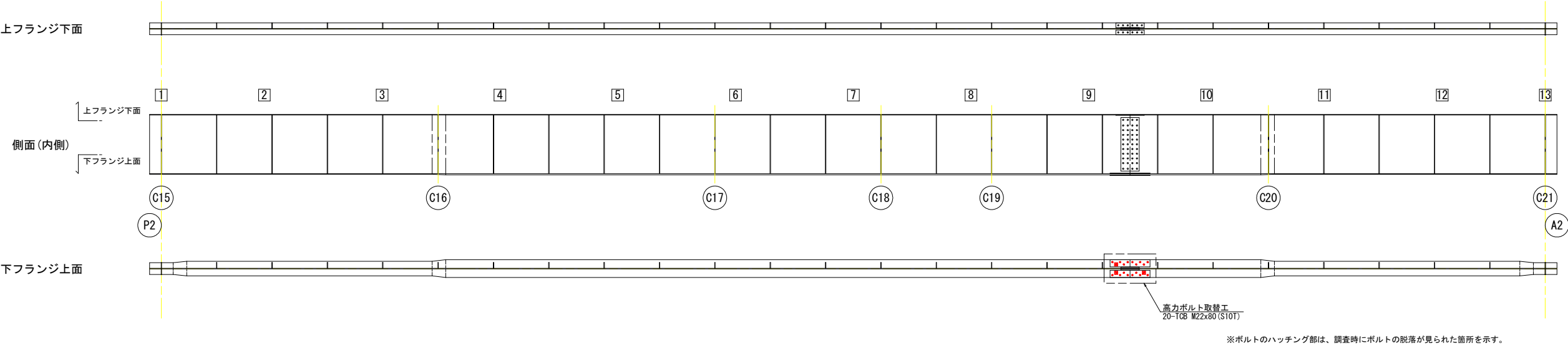
路線名	町道 佐崎線		
	佐崎橋橋梁修繕工事 (2工区)		
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図(その10)		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21 葉中の内 11		
令和 5	年度施工		
	琴浦町役場		

佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 1 1) S=1:40
第3径間 (P2橋脚～A2橋台)

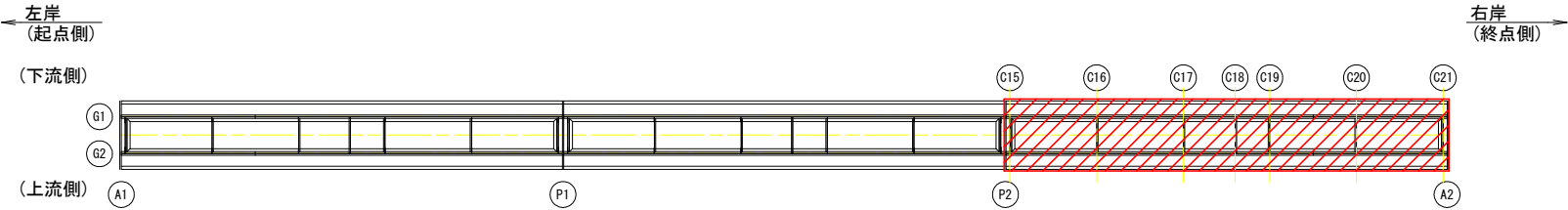
G1主桁



G2主桁



位置図 S=1:200



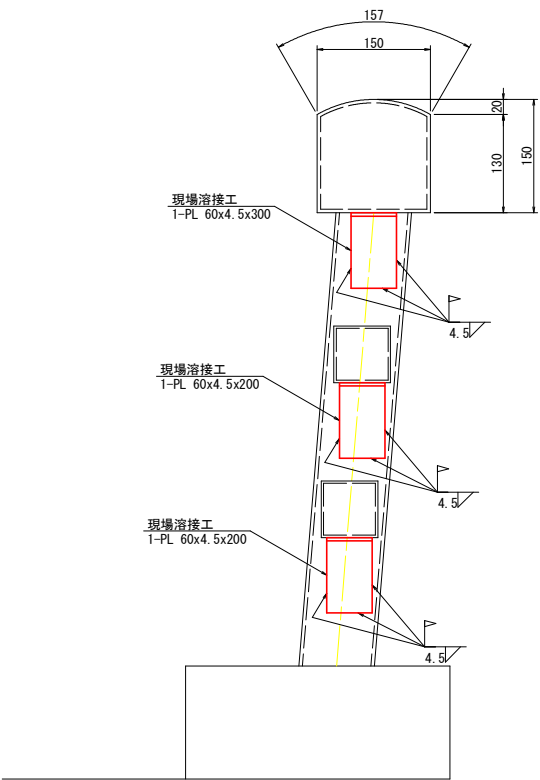
※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。
※ 高力ボルトの取替対象は、1添接当たり複数本のボルトの折損が
確認されたことから、折損の生じた添接板全体の取替を行う。

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（２工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図（その １ １）		
単 位	（MM）	縮 尺	（図 示）
図 号	全 21 葉中の内 12		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

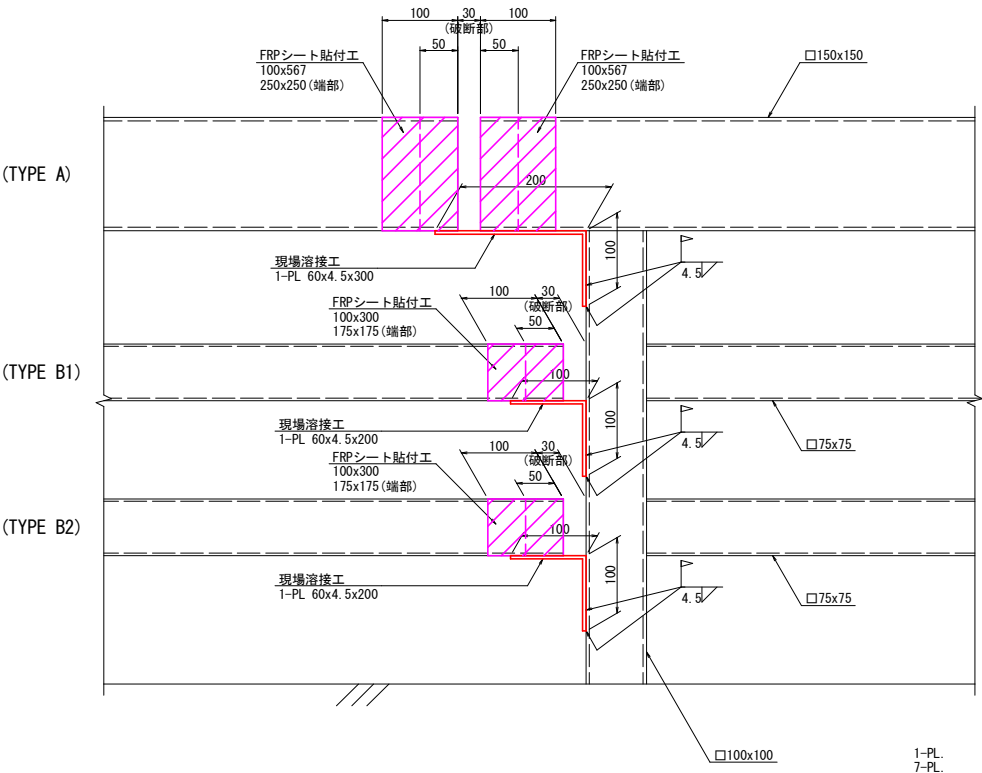
佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 1 2) S=1:5

第1～3径間(A1橋台～A2橋台)

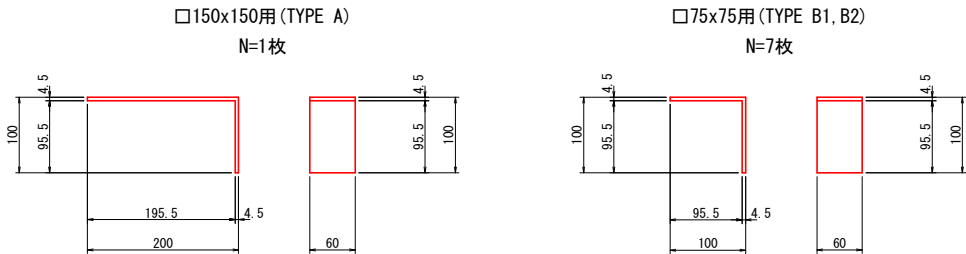
断面図



側面図

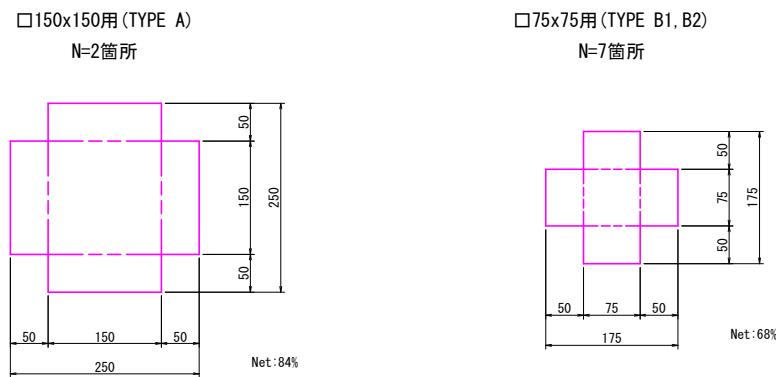


鋼板加工図



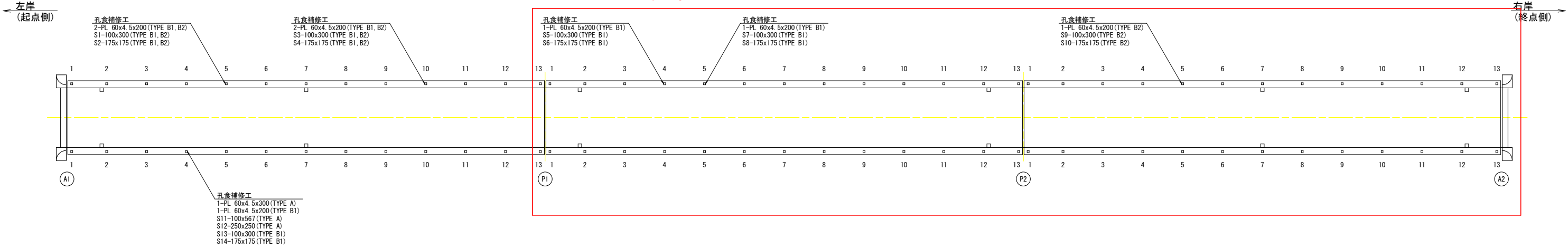
※鋼材厚は6.0mmに変更する。

FRPシート加工図(ビーム端部)



※高欄補修部の塗替え面積については、塗替え塗装工にて計上するものとする。

本工事 平面図 S=1:100



凡 例

S		孔食補修工 (FRPシート貼付)
S0-000x000		補修工法 補修番号-補修幅x補修幅

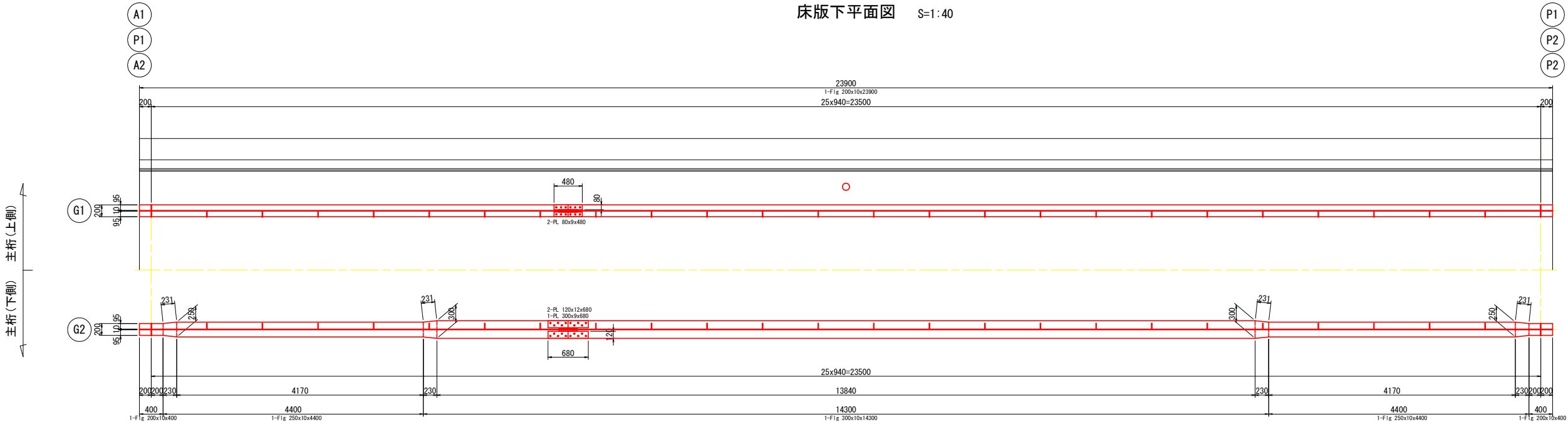
- ※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。
- ※ 特記なき鋼材材質は、SM490とすること。

路線名	町道 佐崎線
位 置	佐崎橋橋梁修繕工事 (2工区)
図 名	東伯郡琴浦町大字佐崎
単 位	補修図 (その12)
図 号	(MM) 縮 尺 (図 示)
令和 5	全 21 葉中の内 13
年度施工	
琴浦町役場	

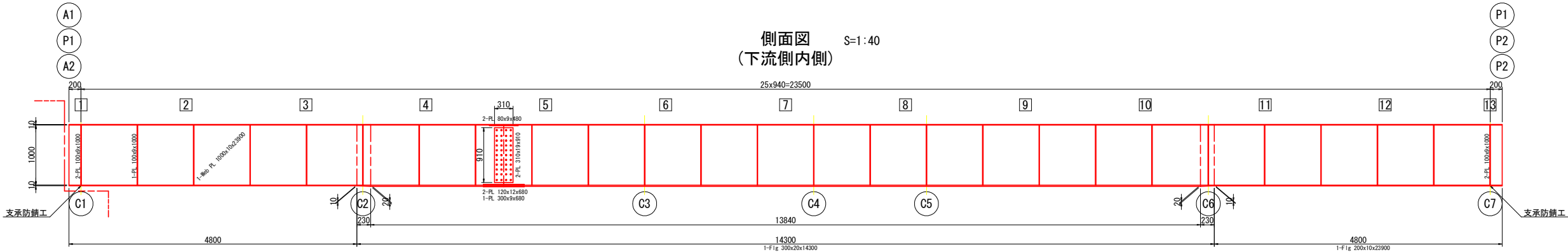
佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 1 3)

第1～3径間(A1橋台～A2橋台)

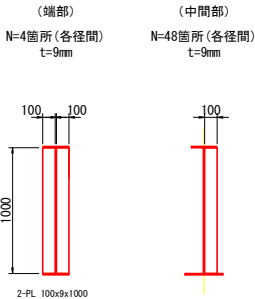
床版下平面図 S=1:40



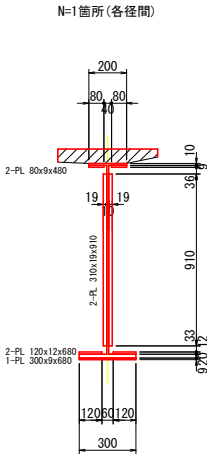
側面図 (下流側内側) S=1:40



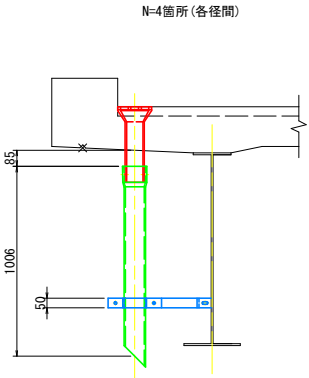
鉛直補剛材 S=1:30



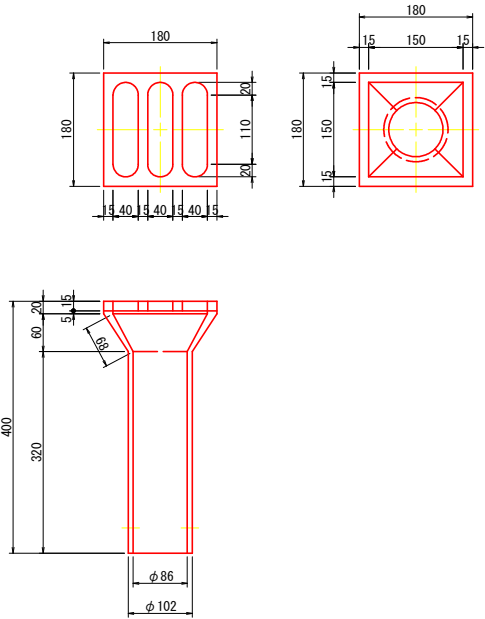
添接部詳細図 S=1:20



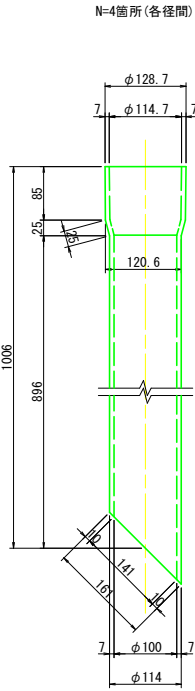
排水装置詳細図 S=1:20



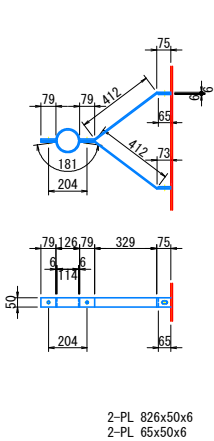
排水桟 S=1:6



排水管 S=1:6



取付金具 S=1:20



路線名	町道 佐崎線		
	佐崎橋橋梁修繕工事 (2工区)		
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図(その13)		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21 葉中の内 14		
令和 5	年度施工		
	琴浦町役場		

横桁

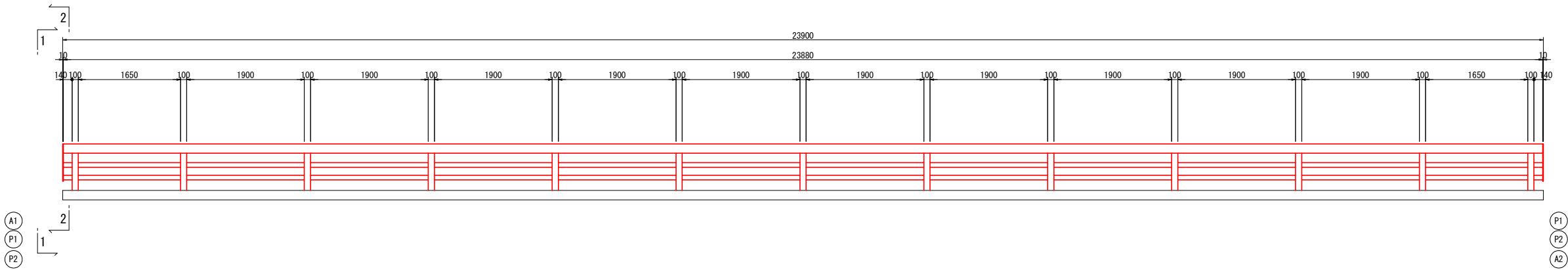
路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（２工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図（その１４）		
単 位	（MM）	縮 尺	（図 示）
図 号	全 21 葉中の内 15		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 1 5)

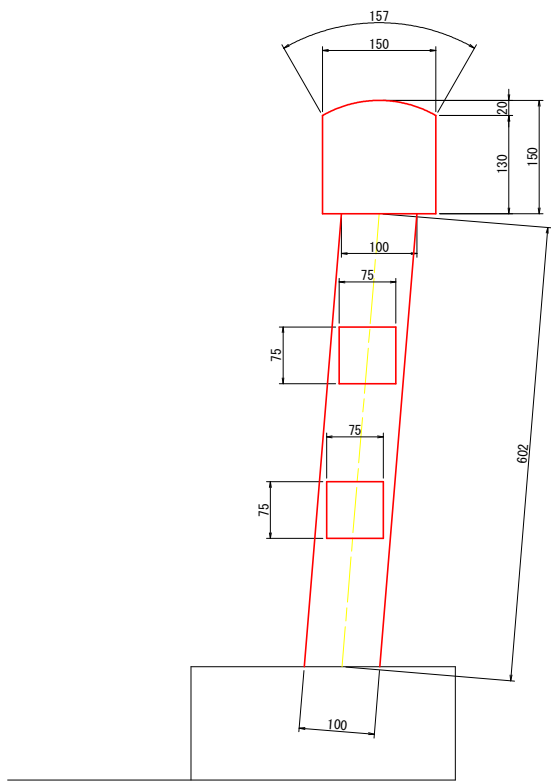
第1～3径間(A1橋台～A2橋台)

高欄

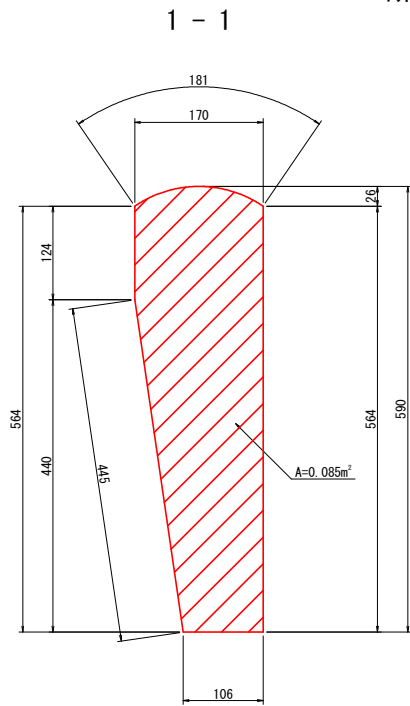
正面図 S=1:40



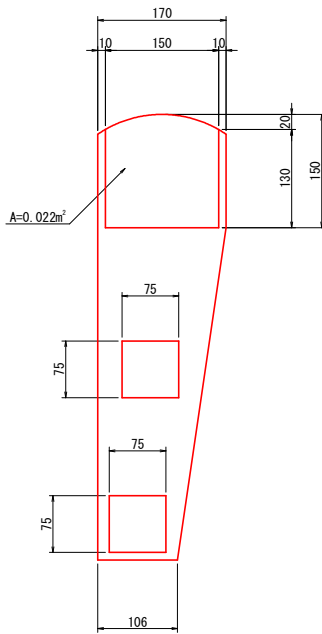
断面図 S=1:5



断面図 S=1:5



2 - 2

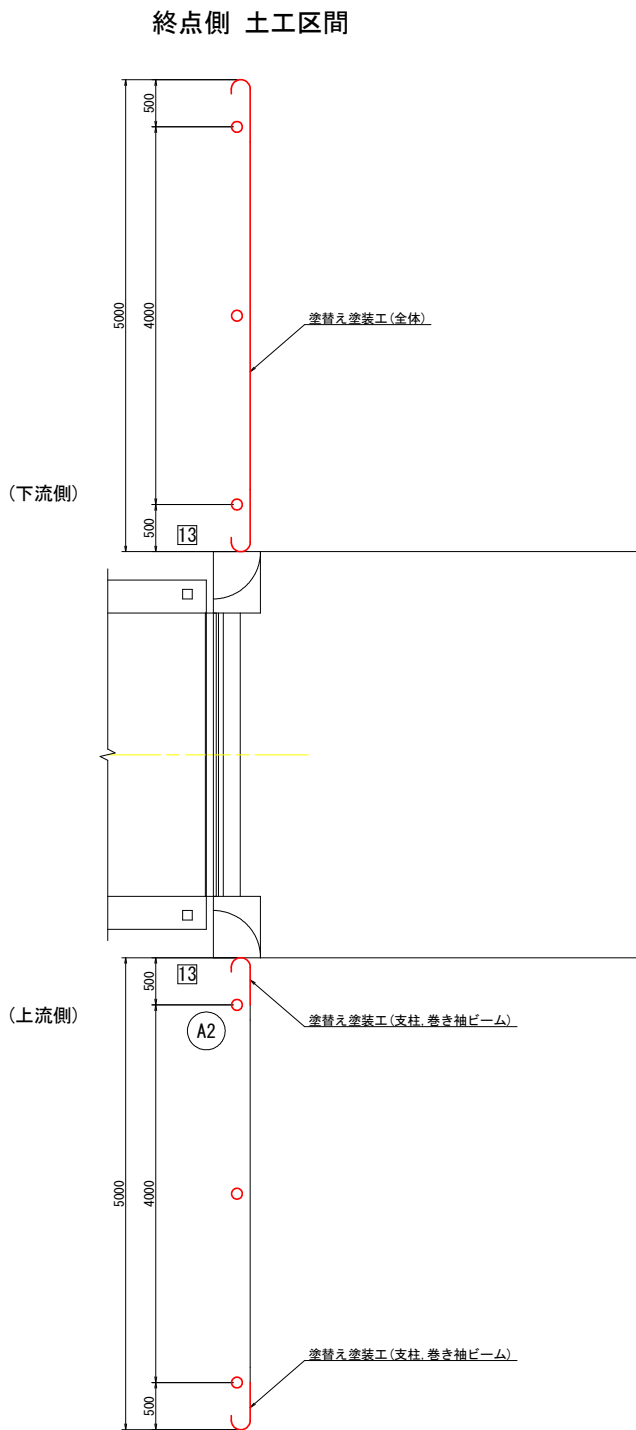
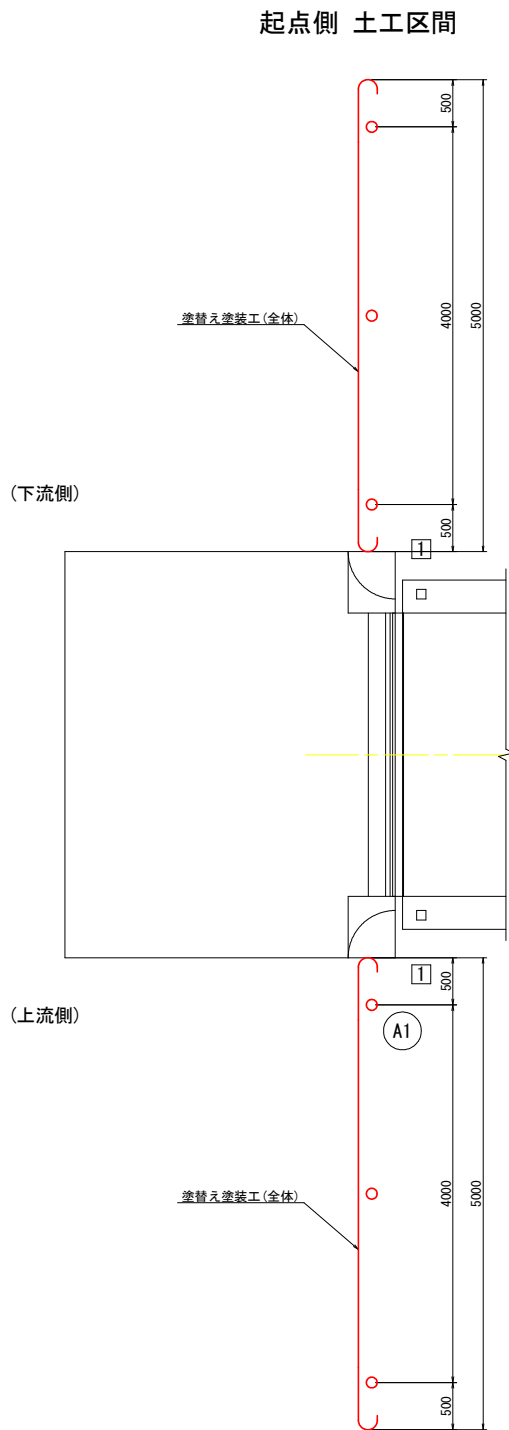


※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

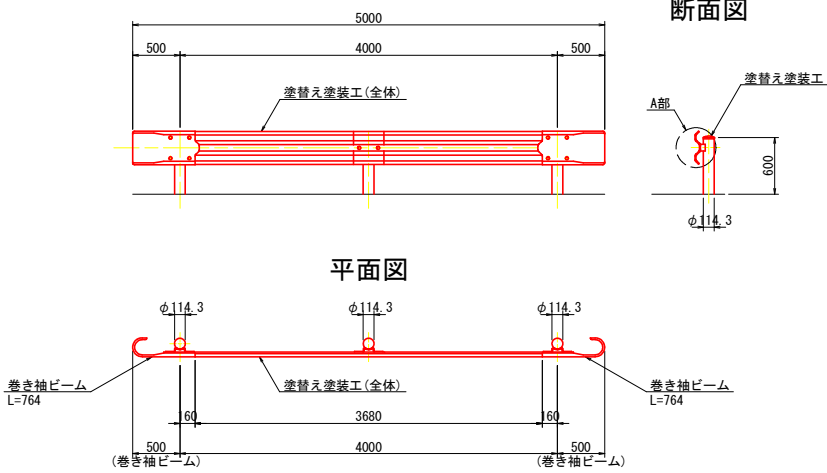
路線名	町道 佐崎線		
	佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）		
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図(その15)		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21 葉中の内 16		
令和 5	年度施工		
	琴浦町役場		

佐 崎 橋 補 修 図 (そ の 1 6) S=1:40
第1径間(A1橋台～P1橋脚), 第3径間(P2橋脚～A2橋台)

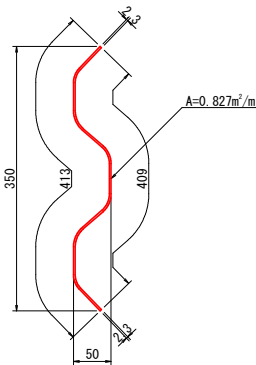
本工事



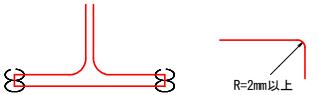
防護柵正面図
N=3箇所



A部詳細図 S=1:5

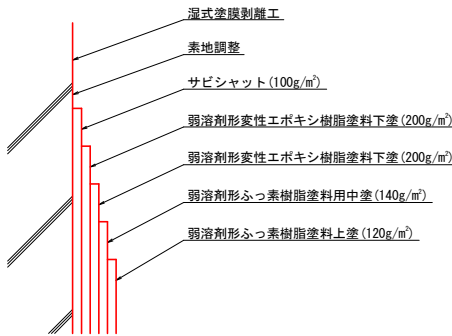


角部 曲面仕上げ 参考図



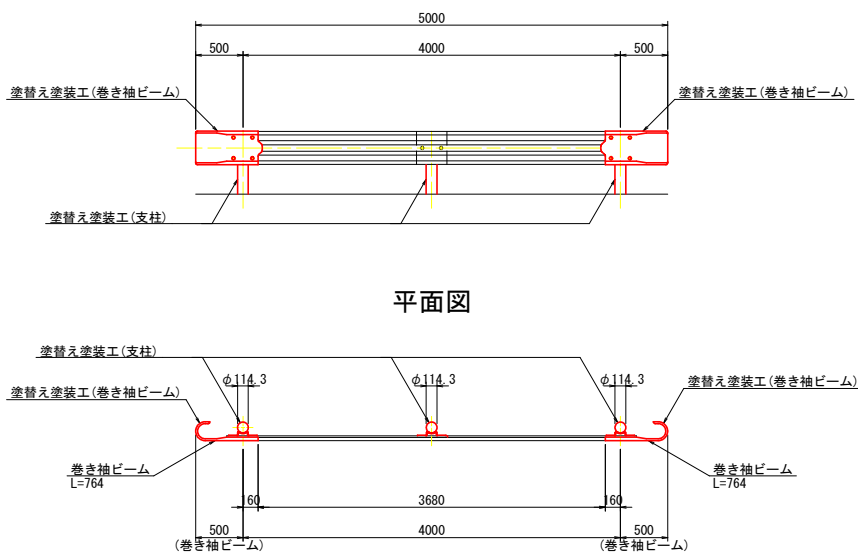
※ 部材の角部は膜厚の確保がしにくい箇所であるため、半径2R以上の曲面仕上げを行い、一般部と同等の塗膜性能を得ること。
(出典：鋼道路橋防食便覧 平成26年3月 II-48 より)

塗替え塗装工, 支承防錆工
(参考図)



塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)
素地調整	4 種	
下 塗	サビシャット	100
下 塗	変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗	200
下 塗	変性エポキシ樹脂系特殊塗料下塗	200
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120

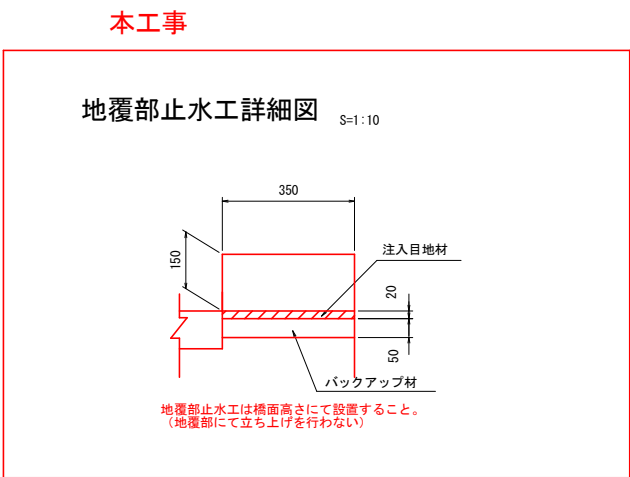
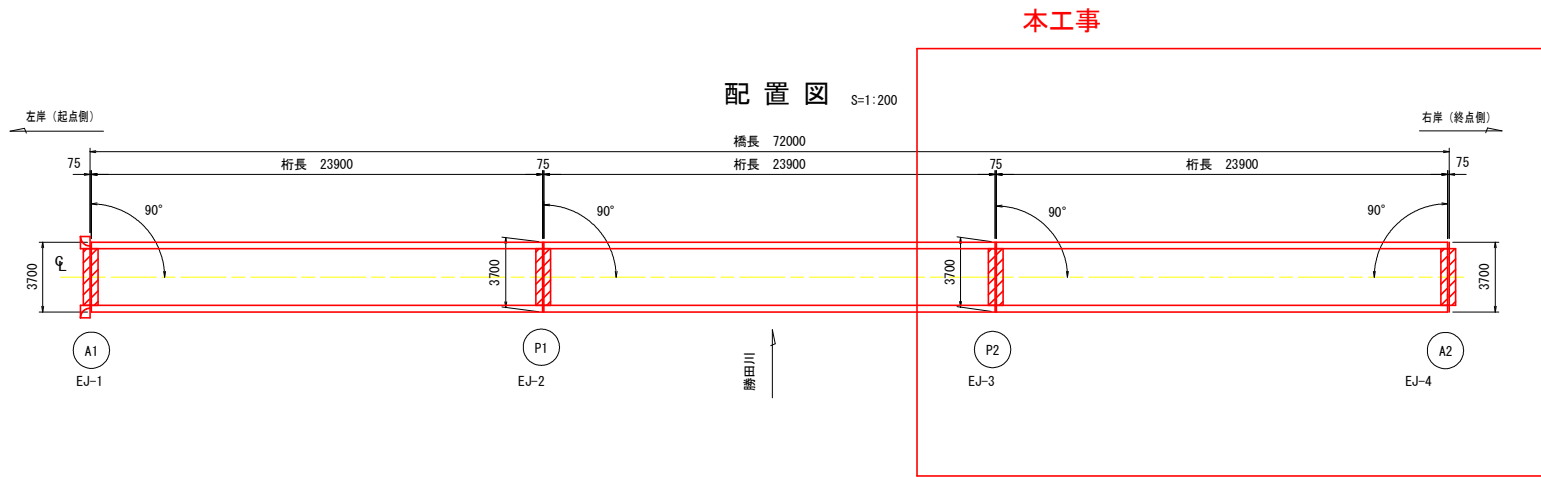
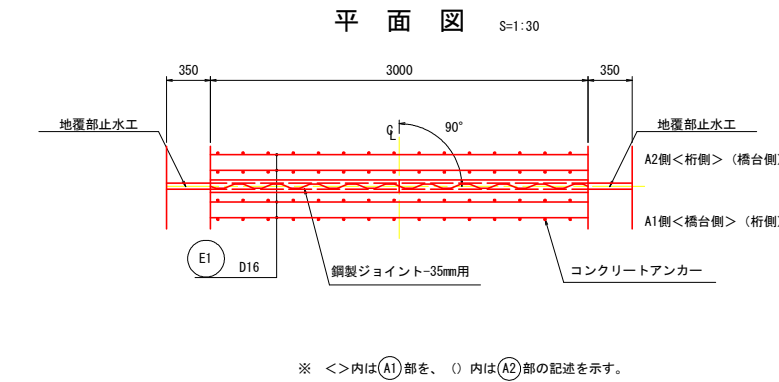
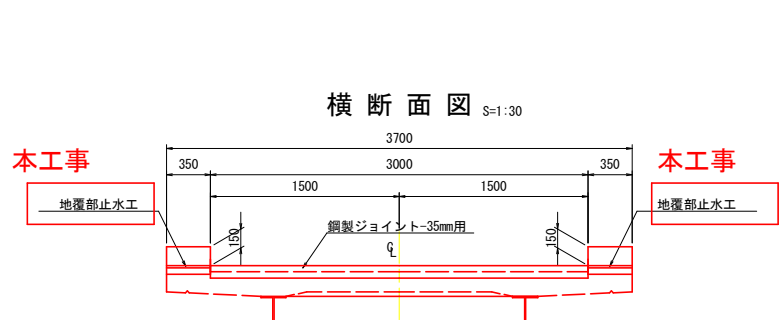
防護柵正面図
(終点側上流側)
N=1箇所



※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修図（その16）		
単 位	（MM）	縮 尺	（図 示）
図 号	全 21 葉中の内 17		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

佐 崎 橋 伸 縮 装 置 詳 細 図 [参 考 図]

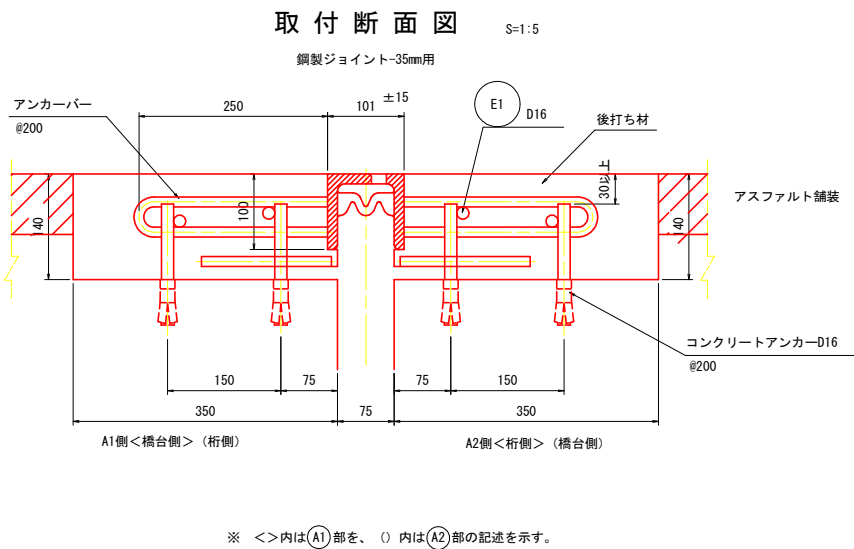


数量表

種 別	規 格	寸 法	数 量	摘 要
伸縮装置	鋼製ジョイント-35mm用 (「ナットジョイントZAKU-35 相当品」)		12.0 m	合計 12.0 m
後打ちコンクリート	超速硬コンクリート	4x700x100x3000	1.176 m ³	
コンクリートアンカー	D筋アンカー	D16	240 本	
地覆部止水工	シーリング材(シリコン系)		4 8箇所	合計 1.4 2.8 m
鋼材運搬処分	既設伸縮装置(鋼製ジョイント)		0.942 t	
構造物とりこわし工	t=100mm(想定) 鉄筋構造物 人力施工		1.176 m ³	
処運搬	コンクリート塊 人力積込		1.176 m ³	
処処分	がれき類		1.176 m ³	2.764 t

※ 伸縮装置の切断寸法及び切断角度は現地実測結果を反映して決定すること。

※ 2次止水及び排水ドレインの設置は協議のうえ決定すること。

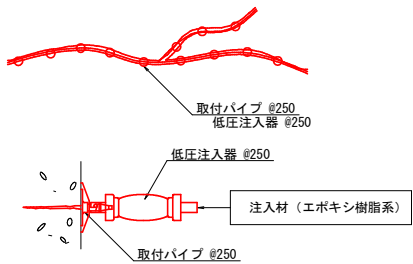


- ※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	伸縮装置詳細図		
単 位	(MM)	縮 尺	(図 示)
図 号	全 21 葉中の内 18		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

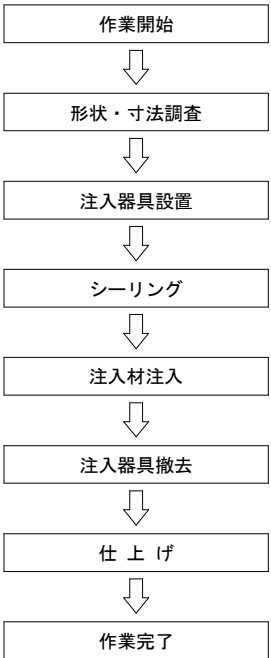
佐 崎 橋 補 修 詳 細 図 (参 考 図) (そ の 1)

ひびわれ注入工
(参考図)

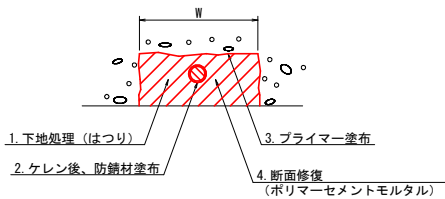


- ※ 気温5℃以下では施工しないこと。
- ※ 鉛直方向のひびわれについては、特に注入材の逸脱に注意すること。
- ※ 注入材は可使時間内に注入を行い、可使時間を過ぎた材料については使用しないこと。
- ※ 注入はひびわれの下方向上方向に向かって、順次注入を行う。
- ※ 注入パイプ取付は25cm間隔を基本とする。

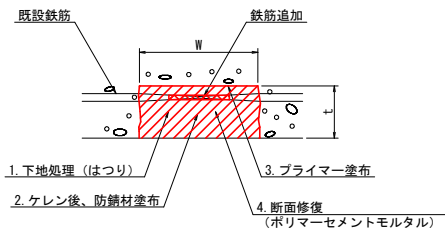
施工手順



断面修復工(左官工法)
(参考図)

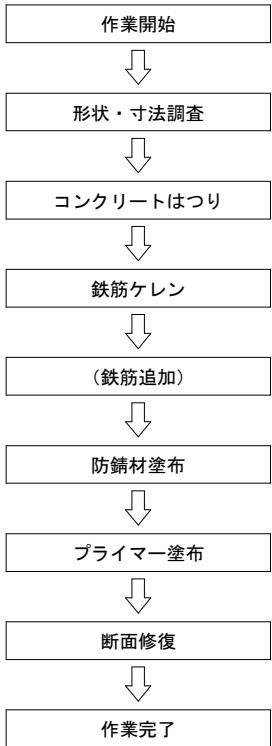


断面修復工(鉄筋追加)(左官工法)
(参考図)

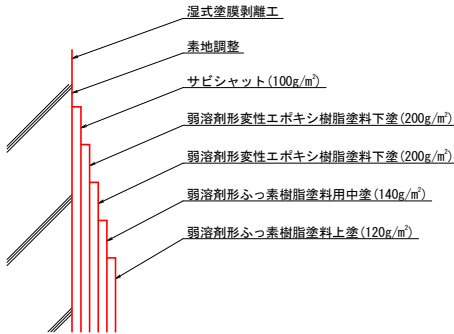


- ※ 鉄筋周辺のうきおよび劣化したコンクリートは除去すること。
- ※ 端部は、L字カットを行うこと。
- ※ 腐食鉄筋のケレンに伴い鉄筋断面が著しく減少した箇所（25%以下）は、新たに同径の鉄筋を追加設置すること。
- ※ 鉄筋を追加する場合は、既設鉄筋に350以上縦ぎ手長を設けること。
- ※ 断面修復工は、原形復旧を基本とする。
- ※ 材料は可使時間内に使用し、可使時間を過ぎたものについては使用しないこと。

施工手順



塗替え塗装工, 支承防錆工
(参考図)

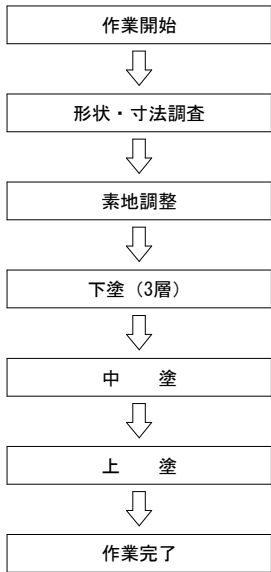


塗装仕様：Rc-Ⅲ塗装系

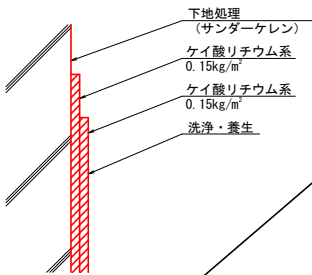
塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	4 種		4時間以内
下 塗	サビシャット	100	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日～10日
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1日～10日
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日～10日

- ※ 塗装塗替え対象は全ての鋼部材(全面塗替え)とする。
- ※ 素地調整の種別は4種ケレンを想定。
- ※ 十分な接着効果を得るために、施工対象となる鋼材面の不純物(油、ゴミ等)を十分に除去すること。
- ※ 塗装面のケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温5℃以下、湿度85RH%以上では施工しないこと。
- ※ 塗布量は標準使用量以上とすること。
- ※ 施工後の材料が乾燥するまで、塗布面が濡れないこと。
- ※ 材料は可使時間内に塗布を行い、可使時間を過ぎたものについては使用しないこと。

施工手順

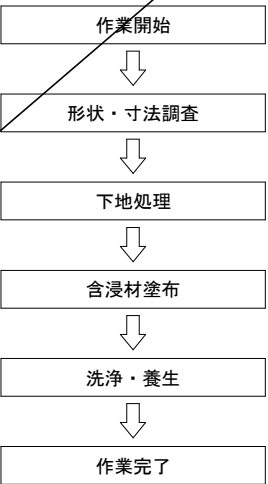


表面処理工
(参考図)

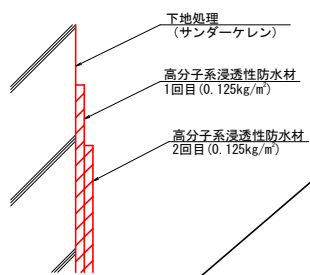


- ※ 表面保護材はケイ酸リチウム系表面含浸材とする。
- ※ コンクリート表面のサンダーケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温0℃以下では施工しないこと。
- ※ 標準塗布量：0.30kg/m²以上とすること。
- ※ 含浸材塗布後の洗浄は十分に行った後、表面を乾燥させること。
- ※ 材料は可使時間内に使用し、可使時間を過ぎたものについては使用しないこと。

施工手順

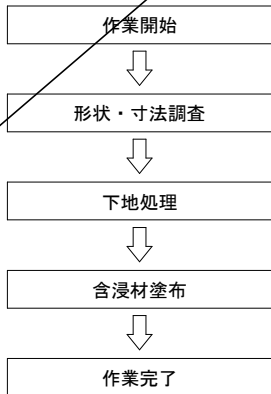


表面処理工
(参考図)



- ※ 表面含浸材は高分子系浸透性防水材とする。
- ※ コンクリート表面のサンダーケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温5℃以下では施工しないこと。
- ※ 標準塗布量：0.25kg/m²以上とすること。
- ※ 材料は可使時間内に使用し、可使時間を過ぎたものについては使用しないこと。

施工手順

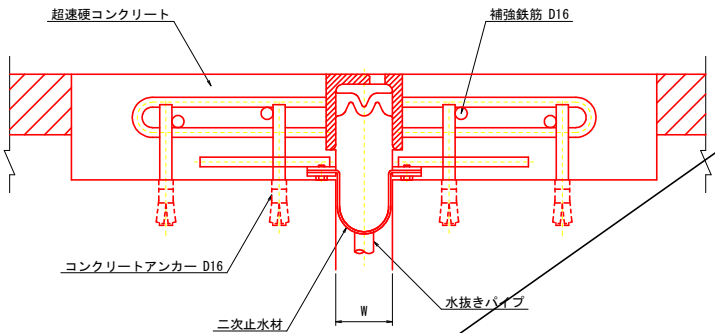


- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱着がある場合は、復旧を行うこと。

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修詳細図（参考図）（その1）		
単 位	（MM）	縮 尺	（図 示）
図 号	全 21 葉中の内 19		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

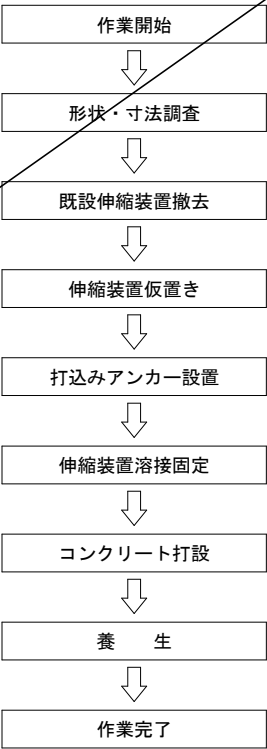
佐 崎 橋 補 修 詳 細 図 (参 考 図) (そ の 2)

伸縮装置工
(参考図)

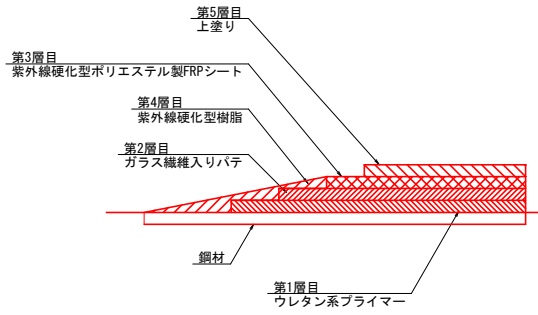


※ 伸縮装置取付部の舗装面に凹凸やわだち掘れがある場合は、
施工前に補修しておくこと。
※ 施工時に既設床版を切欠く場合は、予め鉄筋探索を行い
鉄筋の位置を確認後、損傷を与えないように取壊しを行うこと。

施工手順

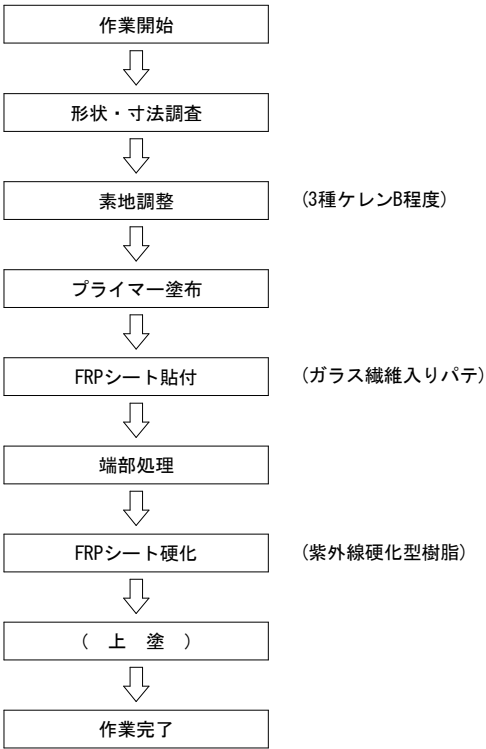


孔食補修工(紫外線硬化型FRPシート設置工)
(参考図)

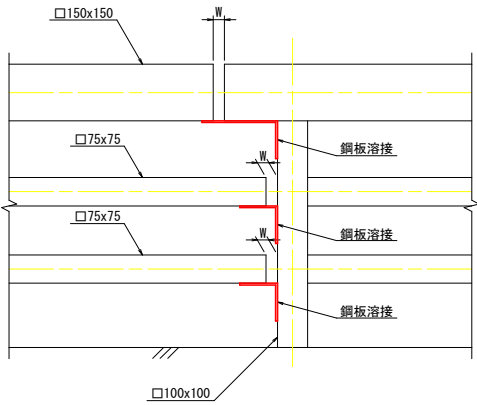


※ 上塗り材料は、塗替え塗装と同様の材料を塗布すること。

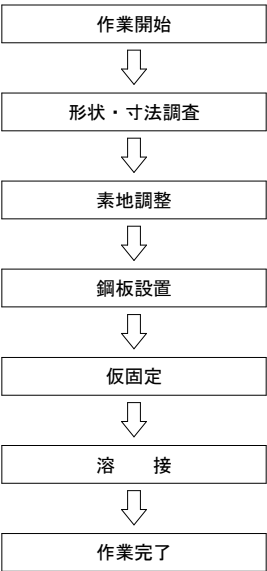
施工手順



孔食補修工(現場溶接工)
(参考図)

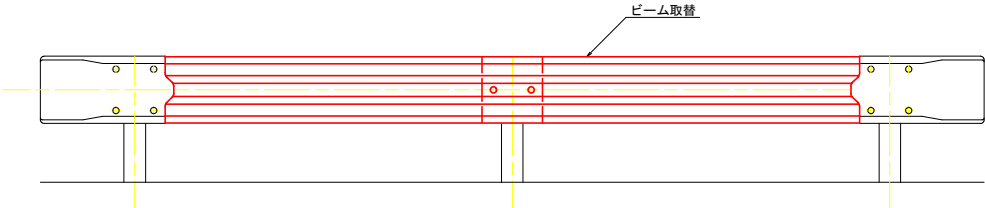


施工手順

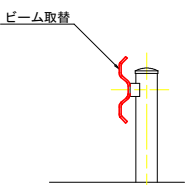


防護柵補修工(部材部分取替)
(参考図)

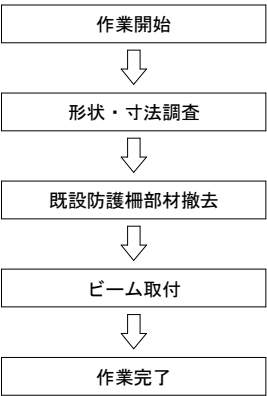
正面図



断面図



施工手順

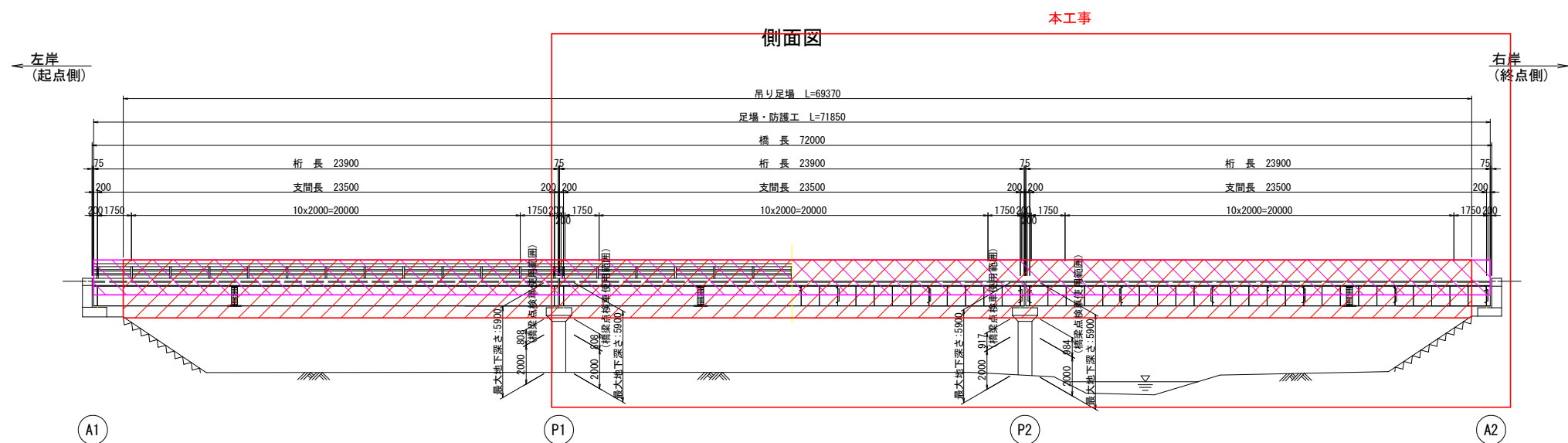


※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

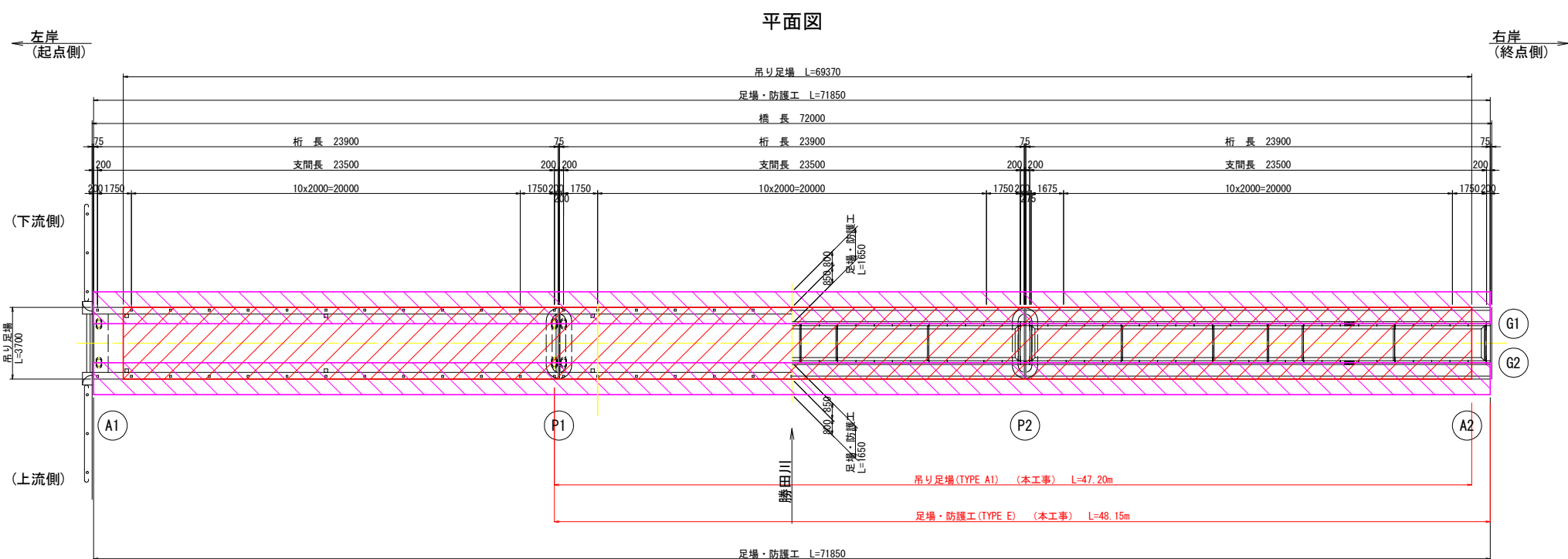
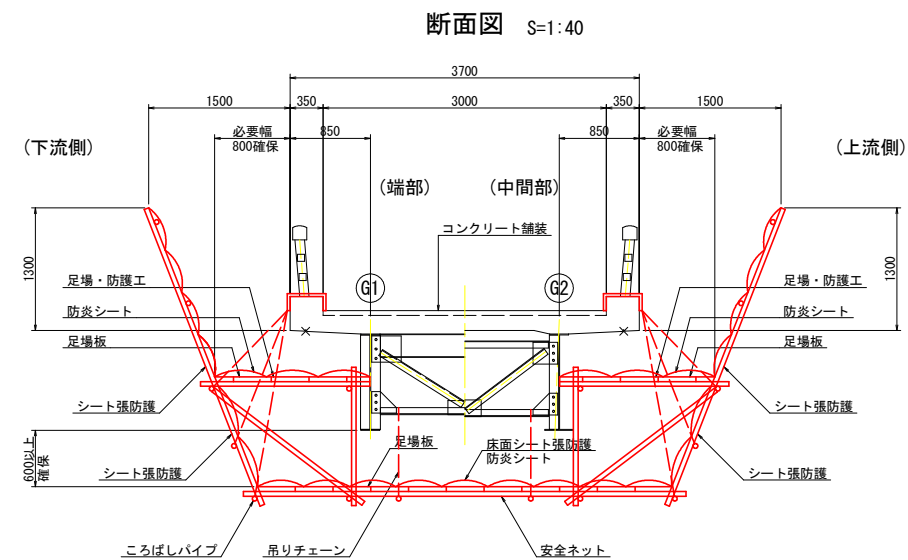
路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	補修詳細図（参考図）（その2）		
単 位	（MM）	縮 尺	（図 示）
図 号	全 21 葉中の内 20		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

佐 崎 橋 仮 設 足 場 図 (参 考 図) S=1:150



S=1 : 150



※ 橋脚部施工時には、橋梁点検車での施工を想定しており、使用する橋梁点検車の種類は、BT-100での施工を想定した。



凡 例

	吊り足場 (TYPE A1)
	足場・防護工 (TYPE E)

路線名	町道 佐崎線		
佐崎橋橋梁修繕工事（2工区）			
位 置	東伯郡琴浦町大字佐崎		
図 名	仮設足場図（参考図）		
単 位	（MM）	縮 尺	（図 示）
図 号	全 21 葉中の内 21		
令和 5	年度施工		
琴浦町役場			

- ※ 本図面は、現地での簡易な計測に基づき、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地把を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。